

令和6年度 NPO 法人 さいたま市鹿児島県人会 会 報 第 11 号



開業 140 年を▶
迎えた大宮駅

関東鹿児島県人会連合
会旅行で大隅町岩川の
「弥五郎どん」を訪ねま
した



▲新幹線開業（1982
年）以来、急速に発
展する駅西口付近



令和 7 年 3 月

祝 第11号 NPO法人さいたま市鹿児島県人会

<直近の施工事例>



《茨城県水戸市》クレアグレイス水戸南町



《茨城県笠間市》岩間消防署



《埼玉県さいたま市》さいたま岩槻病院



《茨城県水戸市》
茨城県立あすなろの郷セーフティーネット新築工事
【令和7年3月31日 竣工予定】

私達は、公共施設、医療施設、介護・子育て支援などの福祉施設、商業施設、オフィス、工場、一般住宅、賃貸マンションなどの多種多様な建物の新築工事やリフォーム工事をしております。また、不動産の資産運営活用もご提案させて頂いております。地域の人々が幸せに暮らせる安心・安全で豊かな街づくりを応援しています。



水戸黄門漫遊マラソン

水戸黄門漫遊マラソン

私達は地域活性化のために
多種スポーツ競技に
スポンサー企業として
協賛・社会貢献しております



Jリーグ
J2水戸ホーリーホック

いきいき未来へ
コスモ総合建設株式会社

会長 池田 勇 夫（種子島 西之表市出身） 代表取締役 池田 大 輔

本社／〒310-0842 茨城県水戸市けやき台2丁目13-2 TEL.029-248-5358(代) FAX.029-248-5377 <http://www.cosmo-ac.co.jp>
つくば営業所／〒305-0033 茨城県つくば市東新井2-1 KMS・S2-403号室 TEL.029-852-5000 FAX.029-852-5077

コスモ総合建設

検索



contents

理事長ご挨拶	4
応援メッセージ	5
役員ひと言コメント	11
大宮駅開業 140 周年	13
第 11 回（令和 6 年度）総会・懇親会	15
令和 6 年度活動状況（主なもの）	18
・首都圏外郭放水路見学会	21
・鹿児島ユナイテッド FC 応援観戦	22
・ふるさと交流の旅 in 大隅	24
・安納芋 焼き芋チャリティー販売会	29
令和 7 年度事業計画書	32
定 款	33

NPO 法人 さいたま市鹿児島県人会 役員一覧

顧問	さいたま市長	清水 勇人	理事	森 勝幸
〃	女子美術大学顧問	鳴川 洋一	〃	下園 典子
〃	日本大学名誉教授	河野 英一	〃	綿引 愛子
相談役		清水 源也	〃	戸谷 勤
参 与		岩川 尚美	〃	齊田ゆう子
理事長		竹之内康一	監 事	岩崎 和泉
副理事長		西 良純	〃	脇 孝喜
副理事長 幹 事 長		岩元 定幸	事務局長	赤井田裕樹
副幹事長		赤井田直幸		

NPO 法人 さいたま市鹿児島県人会 会報 第 11 号

2025（令和 7）年 3 月 31 日発行

発行人 竹之内 康 一

【事務局（株式会社竹之内工務店内）】 事務局長 赤井田 裕樹

〒339-0035 埼玉県さいたま市岩槻区笹久保新田 1160-3 TEL 048-791-7371 FAX 048-791-7372 E-mail akaida@takenouti.co.jp

編集担当：岩元定幸 / 下園典子 / 脇孝喜 / 岩崎和泉 写真：K・W / N・S

理 事 長 ご 挨拶



理事長 竹之内 康一

会員の皆様いかがお過ごしですか？

昨日（2月20日）、さいたま市役所で清水市長に正月競馬（7日～10日）に行った、浦和競馬場での安納芋の焼き芋チャリティー販売会の売上全額41万円強を社会福祉協議会に寄付したことに對して感謝状をいただきました。

埼玉新聞社の取材も恒例になり、岩元幹事長、赤井田事務局長共に取材を受けました。埼玉新聞社様には毎年焼き芋チャリティー販売の様子を新聞に掲載下さりありがとうございます。今年で12回目（1回はコロナで中止）ですが、清水市長からも12年も続けていることに敬意を表しますという温かいお言葉を戴きました。これもひとえに役員の皆様や会員の皆様、又、県人会連合会、種子島会のあたたかい応援のおかげであります。心より感謝をし、御礼申し上げます。

今年の販売会は例年にも増して盛り上がり、70名近くの県人会の皆様に応援いただきました。又、埼玉奄美会会長 藤井様や有志の方々、又、鹿児島県東京事務所や鹿児島市東京事務所の皆様にもご協力いただきました。何より嬉しかったのは、応援にきて下さった方々が焼き芋の焼き方や売り方にすっかり慣れてきて、日常では見せないような笑顔で楽しんでもらえたことです。中には100円馬券を競走みたい楽しんだり、全国の競馬場で1番うまいものが多いといわれる出店で食事を楽しんでもらったり、親子連れをみつけると、優しく、子どもにチビ（親指大の試食用いも）をすすめたりしている光景を見て思わずほっこりあたたかい気持ちになりました。

連合会の先輩方から受け継いだスローガンである「愛の心で手を繋ぎ明るく元気で楽しく、役に立つ連合会」に少しだけ近づけたかなと思い、先輩たちに感謝です。又、今日の競馬開催の中で行われた重賞競走ニューイヤークップで、馬主会竹之内会長賞を設定してもらい、優勝馬の馬主、調教師、騎手、厩務員に賞状と副賞の安納芋5kg箱を贈呈させてもらい大変喜ばれました。又、競馬の売り上げもバブル期の最高売り上げの2倍以上を記録し、馬主会会長としても大いに意義ある開催でした。

コロナも収まり、色々なところでふるさとに関する行事も盛んになってきました。又、世界中で大国の横暴な態度も見られ、日本も平和でいられるのか不安もあります。

私共は、西郷先生の教えを守り、ふるさとを愛すること、お互いに意見が違ってても人間同士敬意をもって接することで世界平和に寄与していこうではありませんか。

最後にふるさと鹿児島と終の棲家になるであろう第2のふるさとの発展と会員の皆様の御健勝御多幸を、そして世界の平和を祈念して私の挨拶といたします。

次回総会のご案内

＊令和7年10月13日（祝・月）にTHE MARKグランドホテル（さいたま新都心）で第12回総会・懇親会を開催予定です。

また会員も募集していますのでご入会をお願いします。

鹿児島とさいたま市の絆を育てて参ります。

応 援 メ ッ セ ー ジ



激励のことば

鹿児島県知事 塩田 康一

NPO 法人さいたま市鹿児島県人会の皆様には、日頃から郷土鹿児島の発展のため多大なお力添えをいただき、心から感謝申し上げます。

また、安納芋焼き芋チャリティ販売会などを通して、地域社会への貢献に精力的に取り組まれていることに、深く敬意を表します。

鹿児島県は、豊かな自然や食、歴史・文化、特産品など多くの宝物を有しており、この「南の宝箱 鹿児島」の魅力を国内外に広く PR しております。

このような中、昨年は、鹿児島県産本格焼酎を含む伝統的酒造りが、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。本格焼酎が世界の蒸留酒の一つとして広く認知され、輸出拡大や観光など地域の活性化につながることを期待しております。

また、「和牛といえば、鹿児島県産。」のイメージの定着を図るため、「和牛日本一鹿児島」をキャッチコピーとし、統一ロゴマークを決定しました。今後とも、鹿児島県産和牛の消費拡大に御協力をお願い申し上げます。

私としましては、今後とも、「誰もが安心して暮らし、活躍できる鹿児島」を目指して、県政の推進に全力で取り組んでまいりますので、皆様には、一層の御支援・御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、NPO 法人さいたま市鹿児島県人会の今後ますますの御発展と、会員の皆様の御健勝・御活躍を心からお祈り申し上げます。



「選ばれるまち」鹿児島市を目指して

鹿児島市長 下 鶴 隆央

NPO 法人さいたま市鹿児島県人会の皆様におかれましては、郷土鹿児島への熱い思いを胸に各界で活躍されますとともに、会員相互の親睦を深める懇親会や焼き芋チャリティ販売収益の寄附など、様々な事業を通して、鹿児島とさいたま市の交流発展に大きく貢献いただいておりますことに、深く敬意を表します。

また、鹿児島市政に対しましても、日頃より温かいご理解とご協力を賜っておりますことに、心より感謝申し上げます。

さて、鹿児島市におきましては、急速に進む人口減少など時代の潮流を的確にとらえ、将来にわたって活力を維持していくために、本市の持つ多彩な魅力をさらに磨き上げ、国内外への効果的なプロモーションを展開するとともに、ICTを活用し仕組みを変えていくことにより、子育て世代や若者をはじめ、すべての方々に「住みたい、訪れたい」と感じていただける「選ばれるまち」を目指してまいります。

多様なつながりを力に、時代に未来に「選ばれるまち」の実現に全力を尽くしてまいりますので、皆様方には、より一層のお力添えを賜りますようお願いいたします。

結びに、NPO 法人さいたま市鹿児島県人会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝・ご活躍を心よりお祈りいたします。



ごあいさつ

埼玉県知事 大野 元裕

NPO 法人さいたま市鹿児島県人会の会報第 11 号の発行を心からお喜び申し上げます。私は埼玉県知事及び埼玉県浦和競馬組合の管理者を務めております。

竹之内康一理事長をはじめ、会員の皆様は平成 26 年から浦和競馬場で鹿児島県種子島の特産である安納芋のチャリティ販売会を実施していただいております。競馬場の風物詩の一つとなっており、ファンの方にも大変好評を得ています。当日の売上の全額をさいたま市の社会福祉協議会に寄付されたと伺っております。地域社会へ積極的に貢献されていることについて深く敬意を表します。

昨年 6 月に「さきたま杯」が浦和競馬初となる地方競馬の最高の格付である JPN I に格上げされ、古馬短距離路線の上半期の頂点レースとなりました。そのおかげで当日は、1 万人の来場者でにぎわい、大いに盛り上がりました。今後も浦和競馬の象徴的なレースとして実施してまいります。

浦和競馬の更なる発展のためには、ファンに愛される競馬場づくりが重要です。これからも貴県人会の御協力を賜り、浦和競馬場の発展に努めてまいります。

結びに、貴県人会の今後ますますの御発展と、会員の皆様方の御健勝と御活躍を心からお祈り申し上げます。

転 勤 の ご あ い さ つ



鹿児島県東京事務所 所長

伊地知 芳浩

竹之内理事長をはじめ、NPO 法人さいたま市鹿児島県人会の皆様には、この 2 年間大変お世話になりました。

心から感謝申し上げます。

2 年間の東京生活はあっという間でしたが、皆様と様々な場面で触れあえたことは、私にとって忘れられない大切な思い出になりました。

特に印象深いのは、1 月の安納芋焼き芋チャリティ販売会です。昨年と今年、浦和競馬場にお伺いし、店頭での呼びかけや焼き芋作りをお手伝いさせていただきました。寒い中、皆さんが和やかに活動されていらっしゃって、暖かい気持ちになりました。安納芋の焼き芋は甘くて最高でした。

結びに、貴県人会の今後ますますの御発展と、会員の皆様の御健勝・ご活躍を心からお祈り申し上げます。



鹿児島市東京事務所 所長

高木 悦子

このたび、4 年間の東京勤務を終え、鹿児島市に戻ることになりました。

竹之内理事長をはじめ、さいたま市鹿児島県人会の皆様方には、各面から温かいご支援・ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

振り返りますと、何もわからない若輩者の私を導いてくださり、いつしか皆様方とは古くからの親戚のような感覚でお付き合いをさせていただきました。遠く離れた郷土鹿児島を愛し、応援してくださっている皆様方とご縁をいただけたことは貴重な財産です。鹿児島に戻りましても、お一人お一人の顔を思い浮かべながら、郷土発展のために微力ながら力を尽くしてまいります。

皆様方のご健勝・ご多幸を心からお祈りいたします。4 年間ありがとうございました。



ご挨拶

鹿児島県議会議長 松里 保廣

NPO 法人さいたま市鹿児島県人会の皆様におかれましては、日頃から郷土鹿児島の振興・発展や、鹿児島とさいたま市の交流発展のため、多大な御貢献をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

世界的に猛威を振るった新型コロナウイルス感染症の収束や、為替相場の円安基調を背景に観光需要が高まっており、昨年の訪日外国人旅行消費額は過去最高となっております。

本県でも、鹿児島空港国際線において、コロナ禍前に就航していた定期路線の全てが運航を再開したほか、クルーズ船においても、昨年の寄港数がコロナ禍前の水準に戻るなど、再び多くの観光客を迎えることができるようになっていきます。

また、昨年12月に、本県特産の焼酎を含む日本の「伝統的酒造り」がユネスコの無形文化遺産に登録されたことは、私たち鹿児島県人にとって大変誇らしい出来事であり、さらに多くの方々に鹿児島の魅力を伝える大きな契機になるものと期待しております。

私ども県議会といたしましては、これからも皆様と共に鹿児島の更なる発展を目指して取り組んでまいり所存でありますので、皆様のより一層の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、NPO 法人さいたま市鹿児島県人会の今後ますますの御発展と、会員の皆様の御健勝、御活躍を心から祈念申し上げます。



きばっど！鹿児島

鹿児島県市長会 会長 本坊 輝雄
南さつま市 市長

NPO 法人さいたま市鹿児島県人会の皆様には、日頃から郷土への熱い想いを胸に幅広い活動を展開されておられることに対しまして、深く敬意を表しますとともに、ふるさと納税をはじめ、故郷の発展に温かいご理解とご協力を賜っておりますことに、厚くお礼申し上げます。

昨年は、鹿児島でも製造が盛んな本格焼酎などの「伝統的酒造り」の技術がユネスコ無形文化遺産に登録されたり、インバウンド需要の高まりで、鹿児島でも外国人観光客が増加したりと明るい話題がありました。

一方で、地震や台風、大雨等により各地で甚大な被害が発生し、頻発する自然災害への対応や物価高対策など、多くの課題を抱えています。

私ども県市長会は、町村会と共に、住民に最も身近な存在である自治体として、その役割と責任を果たしていくことが極めて重要であります。鹿児島の歴史、文化、自然、食などの素晴らしい魅力を引き出し、ふるさと鹿児島を次世代へ繋ぐため、全力で邁進してまいりますので、力強い応援団としてより一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、NPO 法人さいたま市鹿児島県人会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝・ご活躍を心からお祈り申し上げます。



ご挨拶

公益社団法人三州倶楽部 会長 吉國 浩二

NPO 法人さいたま市鹿児島県人会の会報誌第 11 号の発行、誠におめでとうございます。会報誌の発行に大変な努力を重ねられてきたと推察いたします。

会報誌を通して会員同士が強く結びつき、郷土会など関係団体との交流がより深まったことと思います。三州倶楽部に毎年いただいた会報誌は、三州郷土館で備え置き利用者に閲覧していただいております。

竹之内康一理事長はじめ会員の皆様には、平素から当倶楽部の運営にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

貴会におかれましては、主な活動として、毎年恒例となった「安納芋 焼き芋チャリティー販売会」や、郷土の野球、バレーボール、サッカーチームの応援観戦、郷土会主催の様々な行事への参加を通して故郷に貢献され、また、さいたま市と鹿児島県との交流・信頼関係を築かれており、深く敬意を表します。

当倶楽部といたしましては、引き続き、郷土との交流と人材育成を通じ、郷土の発展に寄与するべく取組んで参りますので、皆様のご理解とご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

結びに、貴会のますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。



ご挨拶

関東鹿児島県人会連合会 会長 坂元 隆也

NPO 法人さいたま市鹿児島県人会の皆様におかれましては、鹿児島県人会連合会の活動をご理解頂き、日頃より暖かいご支援と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

かねてより貴会の活動には敬意と称賛をもって拝見させて頂いております。

毎年恒例の『安納芋チャリティー販売』、「アマススポーツ応援」と 10 年もの長きにわたり継続して行っている事は竹之内康一理事長を中心に役員、会員の皆様が NPO 法人として役割を理解されていることに敬意を表す次第であります。

本連合会は関東 1 都 6 県の 225 団体のふるさと会から構成されており、そのふるさと会との交流を図り、併せて郷里鹿児島との繋がりを大事にする活動を続け昨年度で 50 周年を迎えました。

これは郷里を愛する心を持って、連合会の組織を長年継続運営されて頂いた会長をはじめ、諸先輩のご尽力の結果であろうと、深く敬意を表します。

今、新たな 51 年度を迎え、未来に向けての連合会の在り方を考え、変えては成らない理念、新しく作り変えるものと変革の時が来たと思っています。

同じ郷里をもつ仲間の会です。先人の教えを引き継ぎ、「愛の心で手を繋ぎ、明るく元気で、為に成る連合会」の理念を受け継ぎ、活動を継続して行きたいと思っています。

今後とも、当連合会へのご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに NPO 法人さいたま市鹿児島県人会の発展と会員の皆様の益々のご活躍とご健勝をご祈念申し上げます。



次の50年に向かって、飛躍のスタート

関東鹿児島県人会連合会 事務局長 春成 正弘

NPO 法人さいたま市鹿児島県人会の会報誌第11号の発行おめでとうございます。また、竹之内康一理事長をはじめ会員の皆様の、日ごろの活動に深く感銘を受けています。

子供時代に親が奉仕活動（小学校の整備や道路脇の草刈りなど）に出かけていたのを思い出します。その後、「ボランティア」など深く考えたこともありませんでしたが、還暦前に県人会と縁があって色々な活動に参加させてもらい気持ちが変わりました。その関係で私も浦和競馬場で安納芋チャリティー販売や、スポーツ大会応援に参加させていただき大変新鮮な気持ちでした。根っこ鹿児島との絆を絶やさず、二世の方も参加して社会貢献している姿は、私共県人会の誇りであり目標でもあります。

関東鹿児島県人会連合会 第51回大会を3月30日に開催し、テーマを「次の50年に向かって、飛躍のスタート」としました。若者世代に積極的に語りかけ、已年にかけて再生と復活に努めてまいります。そして、共に協力してオール鹿児島県人会の発展に繋がっていければ幸いです。

結びに貴会のますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝を心からお祈り申し上げます。



県人会の更なる発展に向けて

埼玉県鹿児島県人会 会長 福留 準一

NPO 法人さいたま市鹿児島県人会第11号の発行、誠におめでとうございます。

私事では有りますが、昨年11月に念願であった山形県庄内の南洲神社を訪れ、「徳の交わり」を通じ多くの事を学ばせて頂きました。また、鹿児島市と鶴岡市との兄弟都市盟約55周年と重なり感銘を受けた次第でありました。関東鹿児島県人会連合会も今年で51回、渋谷おはら祭も28回、そしてNPO 法人さいたま市鹿児島県人会も11回と続けておられます。「継続は力なり」の言葉がありますように、続けて行く事により、また新しい事も生まれて来るのではないのでしょうか。毎年1月の安納芋チャリティーを始めとし多くに渡り社会貢献動をされておられる事には誠に敬服する次第であります。

いつも申し上げますが、同じ埼玉県人会として、今後ともより一層の連携、御協力を頂き、より質の高い埼玉県人会を作って行ければと思っております。結びになりますが、貴会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝とご活躍を祈念申し上げまして、心からのメッセージとさせていただきます。



安納芋の焼き芋販売活動に感銘を受けた！

参与 岩川 尚美

「県人会として初の NPO 法人の認可第 1 号だ」と、発足時に聞き及び驚嘆した NPO 法人さいたま市鹿児島県人会は設立 10 年を経過、同会報第 10 号が発行され、第 11 号の発行で新たな歴史をスタートした。同 NPO 法人の活動は幅広く社会活動にも及び、その活発な成果は同会報で周知の通りです。中でも感銘を受けたのが、種子島産「安納芋」の焼き芋販売イベントです。竹之内理事長は関東鹿児島県人会副会長を務め、また浦和競馬場の馬主会会長です。その事も背景に当初から「安納芋焼き芋のチャリティー販売会」を「浦和競馬場」で開催しています。時期は正月休み明けの平日で、競馬場の入り口広場で寒い中、焼き芋器でアツアツに焼いた安納芋焼き芋を紙袋に入れお客に手渡す時、軍手の手のひらに伝わるあったかいぬくもりで、心まで温くなる気持ちになった。売り上げの金額は地元浦和市の福祉対策に寄付され、浦和市長が毎回販売会初日に訪れ、感謝お礼の挨拶をされます。正に社会奉仕精神の発露です。また、安納芋と産地種子島の PR になり故郷振興に繋がります。共に竹之内理事長の理念精神の体现であり、感銘を受け当 NPO 法人の活動に参加できる意義を感じています。



我が故郷の交通事情

顧問 河野 英一

薩摩半島西南端の今は誰も住んでいないが、泊まれる古い実家（古民家）のある我が故郷・南さつま市がさらに遠くなるとのことであります。ここへは首都圏に在住する高齢の妹 2 人もこれまで毎年 2 回ほど帰郷してくれています。

実は、人口減少・少子高齢化の進行に伴う運転手不足と少利用者を理由に、枕崎市発着で南さつま市・日置市・九州自動車道を経由して鹿児島空港とを結ぶ鹿児島交通の空港連絡バス「伊作・加世田・枕崎線」が本年 3 月末で廃止されることとなりました。コロナ禍で 1 日 4 往復に減らされましたが、約 1 時間 20 分の空港と加世田との間の乗車時間には多くの方々が便利さを感じておられたと思われます。予期されていたことではありましたが、誠に残念というしかありません。

今後は、加世田発着の鹿児島市内までの連絡バスと市内の天文館発着の空港連絡バスとを利用して空港と結ばなければなりません。約 2 時間半の長い乗車時間となります。「これは面倒なことになったなあ」と落胆しました。だが、バスを利用して健康な高齢者が安心・安全に思い出ずる故郷へ帰れるだけでも有難いこととの思いに至り、介護予防に心がけながら健康長寿を保ち、帰郷を続けようと妹たち共々思い直したところであります。帰郷継続へ、老いてはますます頑張るべし!! であります。

役員ひと言コメント

副理事長

西 良純

NPO 法人さいたま市鹿児島県人会の活動・運営に、皆様方の御理解・御協力を頂き感謝申し上げます。

鹿児島では観光客並びに外国人観光客の増大で、観光需要が増大し鹿児島のシンボルである、世界的活火山「桜島」と天文館並びに鹿児島のグルメ情報に全国各地に伝わる事を嬉しく思います。

今年は蛇年で蛇は脱皮を繰り返し成長するとの事です。私達も新たな目標を立て、鹿児島の情報・発信を行いながら交流人口拡大に協力したいと思います。そのことで、さいたま市と鹿児島の発展に努めて参りますので一層の御支援・御協力を賜りますようお願い致します。

副理事長（幹事長）

岩元 定幸

混乱の中で生きるためには…

ここ数年の間に世界の情勢は大きく変わってきました。

コロナの問題、ウクライナ危機、中東の紛争、さらには韓国政局の混乱、そして日本の与野党逆転など数えたら枚挙にいとまがありません。

そんな中でも毎日の時間は確実に過ぎていきます。私たちは生活する中でいろいろな困難に接することも多いだろうと感じます。しかし本質は楽しく明るく生きていきたいと思っています。

私はいろいろな本も読みますが、こんな時代の中でどう生活すればいいのかヒントを探してみました。ふるさと鹿児島で信仰を集めている『日新公といは歌』の中に良い言葉を見つけました。

「聞くことも又見ることも心がら、みなまよひなり、みな悟りなり」

私たちがかねてより聞いたり、見たりすることも、心の持ちようで迷いとなるし、悟りにもなるという意味です。つまり心に迷いがあると真相を見ることが難しいという事への教授だと思いました。

そのことから、複雑も単純に考える。まずは一つから片付けていくことが大切なのだという事を感じました。

私もいろいろな方々との接点もあります。また日々色々と迷うこともあります。その時はこの言葉を思いだしながら明るく楽しく過ごせるようにしたいと思っています。

理事（副幹事長）

赤井田 直幸

2024 年は個人的に激変の年でした。

数十年間放置していた体重と真剣に向き合いダイエット開始！

なんと、1 年で 24kg の減量に成功♪

生活習慣も大幅に向上し、少しだけ身体年齢も若返りました♫

今年も健康第一で行きたいと思います。

理事

森 勝幸

年を取るごとに、心配が増えるこの頃、私のお好きな一言に「希望を友とすればさらに力が湧いてくる」、宮廷女官チャングムの作者の言葉の中にあります。

68 歳になりますが、新しい仕事に希望をもって今年一年頑張ります。

理事

下園 典子

労働なき富、道徳なき商業、理念なき政治、人間性なき科学…と、購読の機関誌で見つけた文言ですが、すべて人間が作ったものです。人の道は「道徳」であって外れてはならないと思います。

その道徳は教育で培われるものだと思う。教えることに偏重するあまり、多くの可能性を失っているような気がしてなりません。

ふるさと鹿児島では「稼ぐ力」の向上を目指して、人口減の中、県民の豊かさにつながる県政を塩田康一知事が懸命に頑張っておられますが、自分が学んだ道徳教育の根底を忘れずに、NPO 法人さいたま市鹿児島県人会、竹之内康一理事長のもと、自分のことでお手伝いできたらと思う次第です。

本誌も 11 号発行となりました。制作に携わる者として、盛りだくさんの記事、応援して下さる広告掲載の方々に感謝の気持ちを忘れることはできません。

ふるさとで戴いたご恩を有難く受け止め、自分の不足に向かって運命を拓く要諦を探りながら励んで参りとうございます。

理事

綿引 愛子

さいたま市在住も 40 年になりました。

さいたま市は、とても住みやすいと思っています。

生まれ故郷（鹿児島県西之表市）には、毎年帰省してきました。

ふるさとの空気にふれると、ほっとするものがあります。

NPO さいたま市鹿児島県人会の活動は、さいたま市の近隣巡り他、スポーツ観戦、交流会への参加もあるのですが、毎年1月開催の浦和競馬場での“チャリティー安納焼き芋販売”には特に熱がはいります。

“安納芋”は鹿児島県の種子島産です。今年も完売でした。

近隣の友人・知人たちにも足を運んでいただきました。

今後も出会っている方々との交流を大切にしていきたいと思っています。

理事

戸谷 勤

当 NPO 法人のホームページ制作を担当させていただいて 10 年。いま思えばアツという間の年月でした。

皆様のおかげにより、アクセス数も維持しており、リピーターも一定数が定着した感があります。地道な積み重ねの大切さ、まさに「継続は力なり」だと思います。

これからも「かごしま」と「さいたま」の情報発信に頑張ります！

理事

齊田 ゆう子

2024～2025 は渋谷おはら祭り初参戦、鹿児島城西高校のサッカー応援、浦和競馬場での「安納芋チャリティー販売」等に参加させて頂きました。いずれも認知度の高いイベントとなっていて、その場に居させていただくことにこちらも刺激や感動を貰います。個人的には今年も細々とですが WILD KNIGHTS と横浜 DeNA ベイスターズの応援に行けたら良いなあと思っています。

NPO 法人さいたま市鹿児島県人会や関東伊佐会の諸イベントへの参加、田舎との行き来、等を可能な限りできる一年になればと思いつつ、未だ未だ新参者の3年目ですが、先輩理事の方々の足を引っ張らないように今年も頑張ります。

監事

岩崎 和泉

両親の他界後、鹿児島への帰省が疎かになった昨今、昨年7年振りに帰省しました。鹿児島空港に降り立った時点の深呼吸で故郷の空気が懐かしく「ア、鹿児島」だと実感しました。

二つ違いの兄と南さつま方面を巡って育った時代を懐かしく思い出し、その後の変革を自分の人生と重ねて「故郷」の懐かしさ・有難さを痛切に感じる帰省になりました。

郷土との絆と公益活動の充実に切磋琢磨しています当会の益々の発展を願いますとともに今後ともよろしく願い申し上げます。

監事

脇 孝喜

穏やかな日中の1月13日、近くの大宮・氷川神社に参拝。その折、大宮駅や氷川神社周辺では華やかな晴れ着姿の女性を数多く見かけました。ニュースによりますと、さいたまスーパーアリーナでのさいたま市の成人式には、1万人を超える新成人が集まったとのこと。

思い起こせば55年前（1970年）、成人式を国分寺市で迎えました。出席するか迷っていましたが、「出席者は成人式会場で赤電話を無料で自由に使える」という特典があることを知り喜んで出席し、郷里への電話を有難く使わせていただきました。何しろ当時の公衆電話の料金体系は距離制で非常に高く、普段の通信手段は手紙類が主流だったと思います。たまに実家（鹿児島・加世田）に掛ける際には10円玉を事前に沢山準備して独身寮の赤電話で掛けておりました。日本の家庭における固定電話の普及率は、昭和30年（1955）でわずか1%、昭和47年（1972）で30%だったと言われています。現在の通信事情の素晴らしい発展に感謝したい。

今年も浦和競馬場内での安納芋焼き芋販売会に参加させて頂きました。最後まで気になっていたのはクレームでしたが全く聞いておりません。携わった各人の焼き方や販売の対応も年々上手になったからだと思います。なお、焼き方のプロの方からは、「ある程度焼けたら黒焦げにならないように芋を立てておく全体がきれいに焼ける」とのご指導もあり、大変参考になりました。これからも微力ながら会活動に尽くします。

事務局長

赤井田 裕樹

全国高校サッカー選手権、今年も応援に行きました。なぜか神奈川会場が多いですね。代表校は鹿児島城西高校が8年ぶり8回目と久しぶりの出場。11時前には会場につき理事の方々と合流し観戦開始。試合の方はお互い決めきれず0-0でPK戦へ。観てるだけでもドキドキですが大勢の観客の前で実際に蹴る選手のプレッシャーは想像すらできません。惜しくも敗れましたが熱戦をありがとうございました。また今年も応援に行きます！

大宮駅 開業140周年の変遷

鉄道の歴史から大宮は「鉄道のまち」と言える。また、大宮の歴史は武蔵一宮氷川神社の門前町、中山道の宿場町として栄えた。

「2024年住みたい街ランキング」で首都圏第2位の大宮、その中心となっている大宮駅は、乗車人員でJR東日本の総駅数1,687の中の第7位（2023年度の1日平均は24万4千人、JR東日本発表）となっており、構内は朝夕のラッシュ時だけでなく昼間の時間帯でも多くの人が行き交っています。

大宮駅は、明治18年（1885）3月16日に開業、今年3月で140年が経過しました。当初は、「大宮停車場」の名称でありましたが、高崎方面と宇都宮方面の分岐点に位置することから発展し、また、昭和57年（1982）には、東北新幹線が開業したこともあって、交通の要衝としての地位を確立しました。



出典：国土交通省ホームページ（PLATEAU <https://www.mlit.go.jp/plateau/>）



写真：五海道其外延絵図 中山道 巻第1
（東京国立博物館蔵、Image: TNM Image Archives）

現在、大宮駅にはJRだけでも在来線のホームが14本、東北・北陸・上越新幹線のホームが6本あり、また、私鉄の東武鉄道（アーバンパークライン）や埼玉新都市交通（大宮モノレール）の発着起点となっており、首都圏の北の玄関口としての地位を不動のものとしております。駅構内には、お土産品や駅弁・グルメなどの店舗が充実しており、旅行客だけでなく通勤などで駅を利用する人で日々賑わっております。更に、駅の周辺には、デパートやホテル・飲食店などが立ち並び活気のある街となっています。

《大宮駅周辺の変遷》国土交通省資料から

- 明治16年（1883） 上野・熊谷間で鉄道開業
- 明治18年（1885） 大宮駅開業（東北本線の分岐駅）
- 明治27年（1894） 車両修繕工場を上野から移転、鉄道のまちとして発展
- 昭和4年（1929） 東武野田線開業
- 昭和7年（1932） 京浜東北線開業
- 昭和15年（1940） 川越線開業
- 昭和57年（1982） 東北（大宮～盛岡）・上越（大宮～新潟）新幹線開業
- 昭和58年（1983） 埼玉新都市交通（大宮モノレール）ニューシャトル開業
- 昭和60年（1985） 東北・上越新幹線（上野～大宮）開業、埼京線開業



大宮駅開業後、「大宮のまち」はどのように発展していったのか？



宮駅の誘致のみならず大宮工場の誘致にも成功した。

工場の操業にあたっては当初上野より工員 230 余名を異動させたが、工場の規模拡大とともに、最盛期には 5,000 名ほどが従事する大工場となったため、労働者の増加によってまちは大いににぎわい、活況を呈することとなった。

●複線化による運転本数と輸送量の増加への対応

大宮駅の開業後、青森へ向かって鉄道建設が進むのに伴い、輸送量は増加していった。

輸送量増加に伴って、列車の運転本数も増加したため、単線のままでは早晚、営業上の支障を生じることが明らかとなってきた。

そのため、明治 25 年（1892 年）には上野～大宮間の複線化工事に着手、明治 28 年（1895）3 月の荒川橋梁の複線化工事竣工後には複線での営業運転が開始。以降輸送量は増加の一途をたどり、大宮は幹線の要としての地位を確立した。

●鉄道を起点とした新たな産業による発展

大宮駅・大宮工場の開設と、複線化による輸送力の向上により、製品輸出のために横浜港へアクセスする鉄道の利便性が高く評価され、1901 年には長野から製糸工場が移転。それから 1911 年までの間に、続々と製糸工場が設立・操業を開始した。

また同様の理由で、駅周辺での製茶も盛んになり、「製糸・製茶のまち」として大いに栄えた。

●鉄道と産業の発展にともなう急速な都市化

「製糸・製茶のまち」としての発展を境に、大宮駅の周辺では急激な人口増加が起こった。

さらに 1930 年代に入ると東京近郊における宅地化が進展、1932 年には京浜東北線が運転を開始し、大宮駅の利用者は倍増。

周辺の都市化が急速に進んだ。

その後、戦後の高度経済成長期を経て右肩上がりに発展をしていくとともに、同時に鉄道の運転本数も増加。1982 年の東北新幹線開業をむかえ「首都圏の北の玄関口」としての地位を不動のものとした。

●大宮工場の設立

鉄道の延伸に伴い、運転の長距離化・運転本数の増加が進んだため、整備・保守の面から車両工場の建設が喫緊の課題となってきた。

こうした情勢の中、大宮駅誘致運動を行った「白井助七」氏らによる車両工場誘致運動も奏功し、明治 21 年（1888）に日本鉄道会社は大宮停車場の拡大と工場の建設を逓信大臣に申請した。

明治 27 年（1894）に認可・着工して、同年中に操業を開始。「白井助七」氏は大



近代的な建物が並ぶ大宮駅周辺

第11回総会・懇親会

令和6年10月14日(月・祝)
浦和ワシントンホテル

久しぶりにさわやかな秋晴れの10月14日(月・祝)に、11回目の総会と懇親会を、浦和ワシントンホテルで開催しました。

今年は三連休の最終日ということもあり、出席者は66名でしたが、賑やかに開催することができました。



恒例になりました竹添みどりさんの
バイオリンでオープニング

準備のため、理事やお手伝いいただく会員の皆さんは9:00には集合。朝礼の後、会場設営等してお土産作りなど、慣れた動きで順調に準備が進みました。ふるさと物産販売を担当してくれる「からく」の松浪卓郎 社長も、早くから来て手伝っていただきました。

総会に先立ち、オープニングは、すっかりおなじみになった竹添みどりさんのバイオリン演奏です。そして参加者全員が舞台付近に集まり、記念撮影をしました。

11:00より、脇孝喜 監事の司会により総会を開催。竹之内康一 理事長が「この会も11回目となり、数多くの人に支えられて充実した活動ができていることに感謝したいと思います」と挨拶しました。



▲一部司会を脇孝喜 監事
▼二部を赤井田直行 理事
お二人の名司会進行で

来賓の関東鹿児島県人会連合会の原口悟郎 名誉会長は「関東鹿児島県人会連合会の中でも例を見ないNPO法人という単位県人会組織であり、安納芋販売チャリティなどの収益も、さいたま社会福祉協議会に全額寄付を続けておられることは、とても価値ある活動と感じています」と祝辞を述べられました。

西良純 副理事長が議長となり議事進行。岩元定幸 幹事長が、活動報告や今後の計画などを説明しました。岩崎和泉 幹事が監査報告を行い、各議案も無事承認されました。さらに役員の紹介があり、総会は終了しました。

鳴川洋一 顧問の懇親会開催の挨拶があり、竹之内理事長から来賓の紹介のあと、三州倶楽部の吉國浩二 会長、鹿児島県東京事務所の伊地知芳浩 所長、鹿児島市



竹之内康一理事長の挨拶



県人会事務局の白坂あつ子さんのご好意で、すてきな手づくりの花瓶を各テーブルにご用意下さいました。





清水勇人 さいたま市長



関東鹿児島県人会連合会
名誉会長原口悟郎 様



大園博史 関東鹿児島県人会連合会副会長の乾杯のご発声



三州倶楽部会長 吉國浩二 様



鹿児島県東京事務所
所長 伊地知芳浩 様



初参加のテレビ埼玉の川原泰博社長と塚田舞アナウンサー
お二人とも鹿児島出身



鹿児島市東京事務所
所長 高木悦子 様

東京事務所の高木悦子 所

長からも祝辞をいただきました。

また、公務多忙の中を駆けつけていただいた、清水勇人 さいたま市市長からは「長年にわたり社会福祉協議会に多額のご寄付をいただき、たいへん感謝しています」とお礼の言葉もいただきました。

大園博史 関東鹿児島県人会連合会副会長の乾杯のご発声で、和やかな懇親会が始まりました。そして、熊坂路得子さんのアコーディオンと竹添さんのバイオリンとのコラボで、素敵な音楽を演奏してもらいました。さらに元ミス鹿児島で歌手の前田瑠美さんが、竹添さんのバイオリン演奏をバックに、素敵な歌声を披露。そして、ふるさとにちなんだ「焼酎天国」という歌で会場を盛り上げてくださいました。

今回は、はじめてテレビ埼玉の川原泰博 社長と塚田舞アナウンサーも出席されましたが、川原さんのルーツは奄美大島、塚田さんは鹿児島市出身ということで、懐かしいふるさとを感じておられたようです。



竹添みどりさん、熊坂路得子さんの
息の合った演奏



前田瑠美さんには歌と抽選会もお手伝いいただきました





たくさんの豪華な景品が寄せられ楽しい抽選会となりました



毎年楽しみとなっている抽選会は、今年も数多くの景品のご提供をいただき、全員に当たるという豪華版でした。最後には、全員でおはら節を踊りました。



会場の皆さままで おはら節



河野英一顧問の閉会の言葉

あっという間に時間が過ぎましたが、河野英一 顧問が閉会の言葉を述べられ、福留準一 埼玉県鹿児島県人会会長に中締めをお願いしました。

今回の会場となった浦和ワシントンホテルは、令和7年8月に閉館されるということで、次回以降の開催会場を探すこととなりそうです。長年お世話になった浦和ワシントンホテルの皆様には、心よりお礼を申し上げての閉会となりました。



福留準一 埼玉県鹿児島県人会会長の中締で「バンザイ」



浦和ワシントンホテル様には平成27年10月12日、第2回総会・懇親会から昨年までの10年間お世話になりました。長い間ありがとうございました。`感謝`



2024
3/24

関東鹿児島県人会連合会「創立50周年記念大会」に参加しました。



鹿児島県議会議長をはじめ、19の市町村長も参加。さらに鹿児島県選出の国会議員の方々も多数参加されました。

今回は創立50周年記念ということもあり、この会の発展に尽力された7名の方々（2名欠席）には、表彰状や感謝状の贈呈もなされました。当NPO法人の竹之内康一 理事長が感謝状を受賞され、そして受賞者を代表してお礼の挨拶もされました。また、多忙のなかで駆けつけてくださった愛華みれさん（元・宝塚歌劇団花組トップ）が受賞者の皆様に花束を贈呈され、会場からも大きな拍手が沸き起こりました。

関東地区の235単位県人会（ふるさと会・地域別県人会・同窓会など）が集う関東鹿児島県人会連合会は、昭和48年に設立されました。

そして50年を迎えた今年3月24日（日）、渋谷のセルリアンタワー東急ホテルで750人を超える参加により「創立50周年記念大会」が盛大に開催されました。

この大会には、塩田康一 鹿児島県知事、松里保廣 鹿



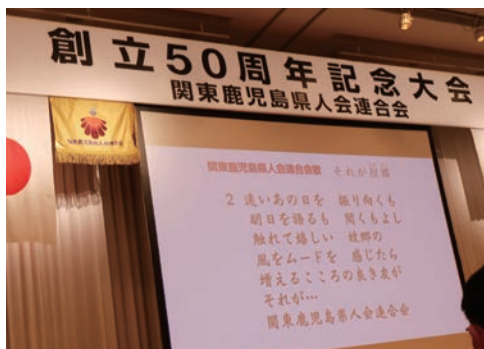
◀愛華みれさんより花束贈呈。

▼竹之内理事長が感謝状を受賞。



また、今回はふるさと出身の歌手と同じ地区出身の皆様が結成する踊り連が3組登場。楽しい歌と踊りで会場を盛り上げてくれました。

鹿児島県全体では移住促進にも力を入れています。今回はオープニングをフルート奏者・伊藤愛（いとうまなみ）さん（＝愛知県から錦江町に移住されました）が担当。さらに、若手映画監督・山下大裕（だいたすけ）さん（＝福井県から南大隅町に移住されました）が、現在制作中の映画を紹介されました。そして司会の入田直子さんと、移住にともなうエピソードなどのトークも行われました。



50周年大会、プログラム



ふるさと物産販売の様子



フルート奏者伊藤愛さん、山下大裕監督の映画紹介。



季子さん、東さんの歌と種子島連の踊り。



貴津章さんの歌と霧島踊り連。



前田留美さんと出水連の焼酎天国。



地元から寄せられた景品の数々。



知事と地元首長様方のPRと抽選会。



司会の入田直子さんと高岡秀規徳之島町長



本坊輝雄市長会会長と田畑誠一前いちき串木野市長。



森伊蔵は当会下園理事がget。



実行委員の皆さん

催されましたが、その準備には多くの皆さんの協力がありました。当NPO法人では、ほぼ全員の理事が、それぞれの準備に携わり、精一杯の協力ができました。今後とも関東鹿児島県人会連合会が発展することを願いつつ、当NPO法人も、さらに「ふるさと鹿児島」と「さいたま」を繋ぐ役目を深化させたいと思っています。

さらに今回は、はじめて「ふるさと応援フェア」を企画して、鹿児島の自治体にブースの設置を呼び掛けたところ、19の自治体が参加されました。それにふるさと物産の販売店が5社加わって、ロビーに設けたブースはたいへんな賑わいでした。「持ち込んだ各地区の物産などは完売した!」と参加された自治体や物産店の皆さんも大喜びの様子でした。

50周年という記念すべき時に大きな大会が開



万才で締めとなりました。

2024
5/19

「第27回 渋谷・鹿児島おはら祭」が賑やかに開催！

5月19日（土）薄曇りの渋谷道玄坂・文化通りで「渋谷・鹿児島おはら祭」の踊りパレードが賑やかに開催されました。

昨年5月に新型コロナウイルスの扱いが5類に変更された後の、はじめてのおはら祭になったことで、昨年を大きく上回る60チーム・2,200名の踊り手が参加しました。さらに地元・鹿児島からも9チームが参加して盛り上げてくれたことで、渋谷の街が鹿児島一色となりました。

和太鼓の演奏に続き、地元・渋谷消防署や神南小学校の鼓笛隊が、一生懸命練習したという「おはら節」を演奏しながらのオープニングパレードで幕を開けました。

各チームは、それぞれの出身地や母校のカラーを出そうと衣装なども大いに工夫しての登場で彩りを添えていました。

第一部では、鹿児島伝統の「おはら節」、渋谷との友好を織り込んだ「渋谷音頭」、さらには新たにアップテンポに編曲された「渋谷発ハンヤ節」を、明るい笑顔で踊る人たちの弾んだ掛け声が街中に響き渡りました。

第二部のアトラクションでは、鹿児島から参加の「ヤング踊り連」が「TOKYO オハラ」と「渋谷発ハンヤ節」を、キレのある踊りで披露し大きな拍手が沸き起こりました。

第三部は、総踊りといった様相で、見物の方々も飛び入りで参加し、一緒になって楽しむ様子も見ることができました。

当NPOのメンバーも、それぞれの踊り連に加わり踊りを楽しみました。「関東さつま南の会」にはリーダーの下園典子 理事に特訓を受けた齊田ゆう子理事が初参加して、その盛り上がりを実感したようです。岩元定幸 副理事長は、地元の「大根占田代踊りたい♪」に参加して仲間と踊りを楽しんでいました。

沿道には、このお祭りに参加するチームを応援する仲間はもちろんのこと、インバウンドで来日している海外の方々や、休日を渋谷で楽しむ若い人たちも、楽しいリズムに乗って体を揺らしていました。まさに溢れるような観客の多さでした！

この「渋谷・鹿児島おはら祭」は、渋谷区と鹿児島市が連携を図り、渋谷駅の真ん前で開催するということで、お互いの観光や文化交流を大きく発展させているようです。

これからも数多くの皆様に愛される祭りであり続けることを期待したいと思います。



岩元理事の錦江町大根占・田代踊りたい



下園理事の関東さつま南の会

2024
8/9

首都圏外郭放水路（地下探検ミュージアム） 見学会を開催しました！



猛暑の続くこの夏、涼を求めて春日部市の江戸川沿いにある「地下探検ミュージアム：龍Q館」の見学会を企画しました。

8月9日（金）この日も35度近い暑さのなか、理事や有志など10名の参加があり、この世界最大級の地下放水路を見学しました。

14:00 過ぎに「龍Q館」に集合し、まずは入館手続を済ませた後、管内の展示会場や管制塔を見学しました。15:00 になり、他の見学者とともに地下22メートルまで120段の階段を下り「防災地下神殿」と呼ばれる調圧水槽を見学しました。

5メートルも下るとひんやりした空気となり、階段を降り切ると、そこにはまさに神殿と呼ばれるにふさわしい巨大で幻想的な景色が広がりました。この貯水槽は幅78メートル、奥行き178メートル、その広大なタンクを支える高さ18メートル、重量500トンもあるという59本の巨大な石柱が立ち並んでいました。

埼玉県の中川、綾瀬川流域は、昔から台風や大雨の度に浸水被害が発生していたそうで、その被害を可能な限り軽減するために、この外郭放水路が建設されました。



その建設には13年もの時を要しています。それぞれの河川からの水を取りこむために第1立坑から第5立坑があり、その地下トンネルは約6キロメートルあるそうです。この大量の水をため込んだ後、江戸川へ放流することになっているそうで、ひとつの立坑ではサンシャインビル1本ほどの貯水可能とのことですが… 想像できますか？

このことで、この地域での水害が3分の1まで軽減されているそうです。

今回の企画に参加した人たちも、はじめての見学ということで、そのスケールの大きさ、この設備による災害減少などの効果を実感しました。

また、この地下神殿は幻想的であることから、多くの映画などの撮影にも使われているようで「翔んで埼玉」や「ウルトラマン」などの特撮などもあったようです。子供さんを連れて遊びに行くと、夢も広がるのではないのでしょうか。



2024
10/6

サッカー J2「鹿児島ユナイテッドFC」の応援に行ってきました！

10月6日（日）14:00 から、横浜のニッパツ三ツ沢競技場で開催されたプロサッカーリーグ J2 の鹿児島ユナイテッド FC の応援に行ってきました。

鹿児島は今シーズン J3 から J2 に昇格し、地元鹿児島は大いに盛り上がりました。しかしながら善戦むなく、現在 J2 の 20 チームの中で残念ながら 19 位と低迷しています。

そして当日は J1 昇格を目指し、現在トップを走る横浜 FC に戦いを挑みました。序盤から気迫あふれるプレーで横浜 FC のゴールに襲い掛かりますが、相手



の巧みなディフェンスで、なかなか得点になりません。

一方、横浜 FC は開始 16 分、コーナーキックからの流れの中で先制ゴールを奪いました。

後半に入っても一進一退の戦いは進みましたが、残念ながらそのまま 1-0 で試合終了。J3 降格の危機が迫ってしまいました。

1 万人近い観客のなか、完全アウェイの状態でもはありましたが、鹿児島の応援団は最後まで熱心に応援を続けました。

私たちも関東鹿児島県人会連合会のメンバーとともに、鹿児島のゴール後方の応援席に陣取り、熱狂的な応援団と一体となって盛り上げました。鹿児島弁も聞こえる応援席には



「関東の大学に進学していますが、鹿児島を応援に来ました」と言う方や、親子連れで鹿児島のユニフォームを着て応援を楽しむ人など、数多くのサポーターで熱気に包まれていました。

結果は残念でしたが「ふるさと」を感じる良い機会になりました。

鹿児島にはサッカー・バレーボール・バスケットボール、そして野球といったスポーツチームもあり、時々、関東地区でも試合が開催されます。皆さんも、ぜひ「ふるさと鹿児島」のチームを応援に



行っていただけたらいいなあと感じています。

鹿児島ユナイテッド FC には、最後の最後まで頑張ってもらいたいものです。

2024
10/15

「令和6年 ふるさと応援チャリティゴルフ大会」に参加しました！

長かった暑い夏もやっと過ぎ秋晴れが広がる山梨のレイク相模カントリークラブで、関東鹿児島県人会連合会主催の「ふるさと応援チャリティゴルフ大会」が開催されました。

当日は7:00 集合ということで、朝早く起床した総勢 80 名の皆さんが眠い目をこすりながら集まりました。

先に集合写真を撮った後、関東鹿児島県人会連合会・坂元隆也会長から「けがのないように楽しんでください」と挨拶がありました。

その後、川辺日出海 実行委員長からルール説明があり、全 20 組がそれぞれ 10 組に分かれて、いよいよスタートです。アウトコースでは坂元会長、インコースでは原口悟郎 名誉会長が始球式を行い、大きな拍手でプレーが開始されました。

起伏のある山岳コースの割には随所に池が配置されているうえに、長く伸びたラフに悩まされる人が続出していました。当 NPO 法人のメンバーも、苦戦しながらも善戦しました。

「プレー終了後のシャワーが気持ちよかった」と自分を慰めつつ表彰式に出席しました。

数多くの有志から寄贈された賞品がたくさん集まっており、名前を呼ばれるたびに歓声と拍手が沸きあがっていました。個人優勝は、関東枕崎会の中山広幸 副会長がネット 69 の好成績でした。笑顔で優勝トロフィーと当 NPO 法人の竹之内理事長からの最新モデルのキャディバックを手にし、笑顔がはじけていました。団体戦も関東枕崎チームが制し（当 NPO 法人の）さいたま市鹿児島県人会チームは 6 位と健闘しました。

毎年開催されるこの「ふるさと応援チャリティゴルフ大会」では、数多くの面白いルールによりチャリティ（各自 MAX 2,000 円）も集まります。

ふるさとの応援に役立てるようにと「ふるさと応援基金」に積み立てられますが、当 NPO 法人も「ゴルフは結果より“ふるさと応援”が大事！」ということを実感しながら、チャリティボックスに 2,000 円を投入していました。来年、頑張ろうと思いながら・・・

年 1 回のこの大コンペは、ふるさとを思う人たちが集う、とても価値ある大会となりました。



坂元隆也会長の挨拶



原口名誉会長の始球式



優勝は関東枕崎会の中山広幸さんでした。



2024
11/4
～6

関東鹿児島県人会連合会主催 「ふるさと交流の旅in大隅」で親睦を深めました。

初日11月4日
訪問先

関之尾の滝・都城 島津邸（昼食：島津邸カフェ・みやび）・岩川八幡神社・
おおすみ弥五郎伝説の里（曾於市）・志布志湾大黒リゾートホテル泊・
懇親会（志布志・大崎・曾於・都城）

関東鹿児島県人会連合会では、毎年ふるさと鹿児島のある地域を訪問し、地元の皆さんとの交流会を開催しています。今年は、大隅半島北東部の志布志市・曾於市・大崎町を訪問しました。あわせて同じ経済圏でもあり、「島津家発祥の地」と言われ、その歴史を伝承している都城市も訪問しました。

11月4日（月）の朝、前日まで「鹿児島おはら祭り」を楽しんだメンバーも含め鹿児島中央駅に集合。チャーターした観光バスで鹿児島空港に向かいました。そこで当日東京から参加するメンバーと合流し、総勢45名の旅が始まりました。

アテンドしてくれるさくらツアー吉満隊長（ヨッシー）、運転手の公平君、そしてお笑い芸人顔負けの素敵なガイド・ナマコちゃんの3人が絶妙のコンビネーションで、参加した皆さんのハートをがっちり掴んで楽しませてくれました。



まずは、都城の関之尾の滝を目指しました。関之尾の滝では、都城市観光スポーツPR部の原口文代部長がわざわざ出迎えていただき、都城の紹介もしてくださいました。そして、すばらしく壮大な関之尾の滝や不思議な形をした石畳を見学しましたが、まさに心洗われる素敵な景観でした。

次に、都城島津邸を訪問。地元のボランティアガイドの皆さんに、その歴史を詳しく説明していただきました。

昼食は「島津邸カフェ・みやび」で、おしゃれで健康的な昼食をいただきました。



ご紋の⊕に隙間があり鹿児島と異なっています。



都城島津家本宅（国登録有形文化財）





そこから曾於市の岩川八幡神社へ移動しましたが、そこで待っていたのが4m85cmもある巨大な弥

五郎どんと弥五郎太鼓の演奏でした。毎年11月3日に900年に上る歴史を持つ「弥五郎どん祭り」が開催されますが、我々の訪問のため弥五郎どんの大きな人形もそのまま飾っておいただいたようです。その弥五郎どんを背に、弥五郎太鼓保存会の皆さんが、豪快で神秘的な太鼓の演奏を披露してくださいました。まさに五感に響き渡る素晴らしい演武でした。



その感動を載せたまま志布志湾大黒リゾートホテルに移動。ホテルから見る夕日の美しさにも圧倒されました。

その夜は志布志市・曾於市・大崎町の首長さんはじめ、議会の皆さん、商工会、JA、森林組合、観光協会などのリーダーの皆さんに集まっていただき交流会を開催させていただきました。

ご多忙のなか塩田康一 鹿児島県知事も駆けつけていただき、祝辞をいただきました。

その後、大崎町のフラダンススクールの皆さんが優雅なフラ



ダンスを、志布志市役所の蔵園有生さんが三線の演奏を、そして曾於市の皆さんが鬼神太鼓を演奏していただき、会場は大きな拍手に包まれました。総勢92名の交流会は、地元を理解する意味でも大きな価値があるものとなりました。



2日目
11月5日

ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅（大崎町）・
若潮酒造（オリジナル焼酎作り）・うなぎの駅（昼食）・都井岬（野生馬見学）・
飫肥城・小村寿太郎記念館・霧島ホテルへ（泊）



2日目は、大崎町の「ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅」を見学しました。陸上競技に特化した日本初の合宿拠点設備で、国内の多くのトップアスリートが合宿などで訪れるそうです。室内練習場にある150m直送路は他にはない素晴らしい設備でした。ここから新たなオリンピック選手が誕生することを想像するとワクワクしますね。

大崎町は、町をあげてリサイクル活動を展開されています。焼却設備がないことを逆手に取り官民挙げてごみを分別し、再生処理を進めることでそのリサイクル率は84%ということで、全国平均の20%をはるかに上回り、日本一のシステムを作り上げられています。東靖弘町長からも、熱心にその効果を説明していただきました。今ではインドネシアなど海外からの見学者も増えているということで、その取り組みには感銘を受けました。

企業訪問として若潮酒造に行きました。ここでは自分たちでアレンジできる、オリジナル焼酎作りを体験しました。ほとんどのメンバーが初めての焼酎作りということもあって、楽しみながら、そして試飲もしながら自分好みの焼酎を作り、きれいなボトルに入れてお土産として持ち帰ることができました。



志布志市や大崎町は、うなぎの養殖も盛んですから、昼食は「うなぎの駅」で絶品の「うなぎ重」などをいただき大満足でした。午後からは都井岬の野生馬を見に行きました。100頭ほどの野生馬が生息しているそうですが、急斜面で草を食べる親子馬を見ることができました。また、都井岬からの景色は地球の丸さを感じさせる雄大なものでした。

その後、日南市の飫肥城や小村寿太郎記念館などを見学した後、夜は霧島温泉のいい湯で、日頃の疲れを癒すことができました。

3日目
11月6日

えびの高原（散策）・霧島神宮（慶光院利致宮司の出迎えで本殿参拝）・
JR九州肥薩線嘉例川駅見学・
鹿児島空港へ



最終日は、えびの高原の素晴らしい景観を見学。そして昨年国宝に指定された霧島神宮を参拝しました。霧島神宮では慶光院利致宮司が直々出迎えていただきました。本殿まで上がらせていただいたうえに、健康と安全を祈念してお祓いをしていただきました。なかなか経験できない国宝の本殿の中でのお祓いに、皆さんも心が洗われたのではないのでしょうか。

空港に向かう途中には、すっかり人気スポットとなったJR九州肥薩線の嘉例川駅も見学できました。2泊3日という忙しい行程ではありましたが、内容の濃い、そして有意義な地元の皆さんとの交流は、関東鹿児島県人会連合会の目的にある「ふるさとの発展に寄与する」という思いを新たにしたい良い旅行となりました。



2024
12/21

関東鹿児島県人会連合会開催セミナー 「明治の偉人の末裔と語る歴史トークショー」に参加しました。



モデレーター
立神作造さん

関東鹿児島県人会連合会は、12月21日(土)に、三州倶楽部でセミナーを開催しました。今回は、薩摩が生んだ偉人の末裔による「歴史トークショー」ということで、明治・大正時代に国をリードした、第16・22代内閣総理大臣 山本権兵衛氏の玄孫・山本盛隆さんと、同じ時代に日本海海戦を勝利に導いた立役者

と言われる東郷平八郎氏のひ孫・東郷宏重さんが講演をされました。

司会は、セミナー委員長の柏田かおるさんが担当しました。

坂元隆也 関東鹿児島県人会連合会 会長の挨拶の後、まず山本さんが「祖先と鹿児島の絆」というテーマで山本家の歴史を語られました。

山本家の本貫は、鎌倉から派遣された禰寝氏五代目清治の三男「禰寝五郎清高」が、禰寝山本(現・鹿児島県南大隅町根占山本)の地名を取って山本姓を名乗ったのが最初で、その末裔ということで話されました。山本さんは、現在、南大隅町交流大使にも任命されています。東郷さんは防衛大学を卒業後、海上自衛隊勤務も経験されました。「曾祖父の生きた時代」というテーマで、いろいろなエピソードを披露してもらいました。

第二部は、関東鹿児島県人会連合会 副幹事長で関東南大隅会



東郷平八郎のひ孫
東郷宏重さん



山本権兵衛さんの玄孫
山本盛隆さん



原口名誉会長の乾杯で懇談へ。



会長の立神作造さんがモデレーターとなって、3人で歴史トークショーを展開されました。

今の日本社会は明治維新前後と重なっているということから、グローバル化やイノベーションについて熱いトークセッションとなりました。

また、当時の海軍が人づくりに重点を置き、その考えのなかに、玉川大学の創設者・小原國芳さん(鹿児島県坊津出身)の「全人教育(試験目的の成績だけではなく、個性を伸ばす教育が重要という思想)」の考えを重視したという話も披露されました。

小原國芳さんは、若い時に大浜海底電信局(現・南大隅町大浜)で働いていたことがありますが、その電信局が大根占(現・錦江町)に移設されます。大根占では、前田家(当 NPO 法人の岩元定幸副理事長の親戚)に3年間下宿しました。その時、前田家の末娘の家庭教師をしたことがきっかけで教育者になることを決心したというエピソードも、岩元副理事長から説明がありました。

セミナー終了後には、当会の顧問・河野英一さん(関東鹿児島県人会連合会 副会長・日本大学名誉教授)が秋の叙勲で瑞宝中綬章を授与され、坂元隆也会長よりお祝いの記念品が贈られました。

忘年会も兼ねた今回のセミナーには、当 NPO 法人の会員も含めて88名の参加があり、たいへん賑やかな会になりました。

秋の叙勲を受けられた坂元隆也
会長より記念品贈呈。



2025
1/7
～10

恒例の「安納芋 焼き芋チャリティー販売会」 今年も盛況！

正月明けの1月7日（火）～10日（金）までの4日間、浦和競馬場で開催された新春レースの期間中に、当NPO法人では、すっかりこの時期の風物詩となった「種子島産・安納芋 焼き芋チャリティー販売会」を開催しました。

前日の夕方からの雨模様で心配しましたが、開催日の1月7日は好天に恵まれました。今年の芋は昨年よりもできが良く、「きっと、お客さんに喜んでいただける」という確信のもとに、早朝から販売ブースの準備を開始し、開場前の11:00頃には美味しい焼き芋もできあがりました。1個 300円で販売される安納芋の焼き芋は、美味しさ・価格ともに魅力的です。



開場とともに、数多くの競馬ファンも焼き芋を買い求めようとブース前に列をつくっていました。初日から順調に販売が進み、参加したスタッフも皆忙しく働きました。

また、埼玉奄美会の藤井壮望 会長ほか4名の皆さんが「当NPO法人の活動を見てみたい」と応援に駆けつけてくださいました。

2日目の1月8日は重賞レースもあることから、観客も増ふえて大変賑やかでした。イメージキャラクターのウラワール君や北海道十勝の「ばんえい競馬」のイメージキャラクターのリッキー君なども登場し、一緒に写真を撮ったりして楽しませてくれました。

小さな子供さんを連れて来場される若い家族も多く、子供さんにも小さな焼き芋を食べてもらいましたが、子供さんの笑顔は最高です！

重賞レースの表彰式では、埼玉県馬主会の会長でもある、当NPO法人の竹之内康一 理事長から、優勝した馬主やジョッキーにトロフィーと合わせて、安納芋が一箱づつ提供されました。

開催期間中には、関東鹿児島県人会連合会の事務局の皆さんや、鹿児島県東京事務所・鹿児島市東京事務所の皆さんも応援に来ていただき、一緒に焼き芋づくりや販売活動に参加していただきました。

この「安納芋 焼き芋チャリティー販売会」を契機に、一緒になって「ふるさと鹿児島」のPRもできているように感



じます。

また、埼玉新聞も取材に来て、1月9日の朝刊に掲載していただきました。さらに、テレビ埼玉からも取材を受け、22:30からの「バッハプラザ」で、この販売会の様子を放映していただきました。

今年で11回目の販売会となり、すっかり顔なじみになったリピーターの皆さんも増えて、楽しい会話が広がりました。ひとつの文化として根付いたらいいのかもしれない。

今年は、4日間で約41万円の売り上げを達成しました。今年も、この金額をさいたま市社会福祉協議会に寄付させていただきます。お買い上げいただいた皆さんにもお礼を申し上げます。

「さいたま」と「ふるさと鹿児島」の交流に役立っているなら、この販売会開催の価値が、さらに高まるものと思う4日間でした。



埼玉県馬主協会の会長として重賞レースの表彰式で竹之内康一理事長



鹿児島県・市事務所、連合会の皆さんも応援に駆け付けて下さいました。

埼 玉 新 聞

2025年(令和7年)1月9日(木曜日)

種子島特産の安納芋をPRするNPO法人「さいたま市鹿児島県人会」のメンバーら17日、さいたま市南区の浦和競馬場



恒例の安納芋
あすまで販売
浦和競馬場正門
NPO法人「さいたま市鹿児島県人会」は、2024年度第10回浦和競馬を開催中の浦和競馬場(さいたま市南区)正門通路で「本場種子島産安納芋チャリティー販売会」を開いている。毎年この時季に行われる風物詩で、10日ま



取材を受ける竹之内理事長
イメージキャラクターリッキー君と



で開催される。
種子島特産の安納芋は、しつとりとした口触りで、高い糖度と小柄な形が特徴。販売会は今回で11回目を迎え、1個300円で販売する。浦和競馬の新年初開催の恒例イベントとして定着し、販売会を目的に来場者が長い列をつくっている。

安納芋のおいしさを存分に楽しめると思う。お客さまからも好評をいただけてありがたい」と感謝を述べた。今年の浦和競馬については「施設改修などを経て、場内もきれいになってきている。売り上げを伸ばすとともに、現地にも足を運んでくれたら」と話していた。
売上金はさいたま市の社会福祉協議会に寄付する。
(森本勝利)

2025
2/20

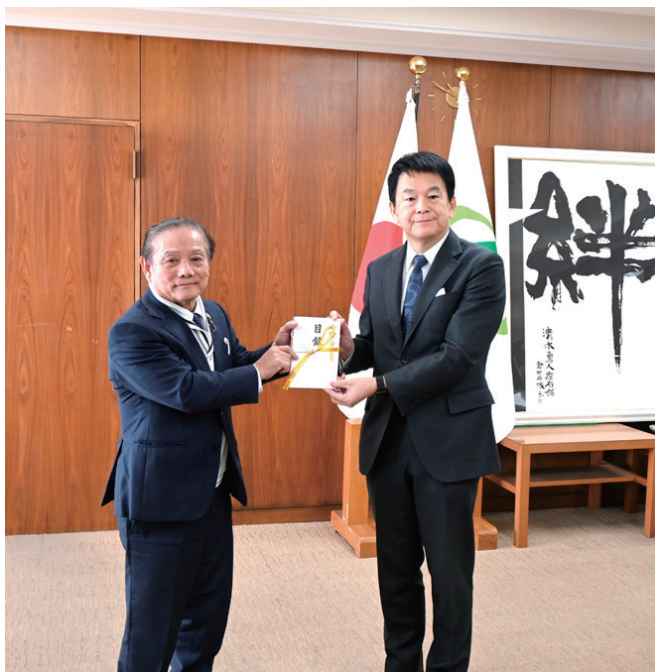
今年も「安納芋焼き芋チャリティ販売会」の売上金を、さいたま市にお届けできました。

新春1月7日から4日間にわたり「安納芋焼き芋チャリティ販売会」を開催しました。その売上金（410,051円）を、さいたま市社会福祉協議会に寄付させていただきました。

この活動は平成26年から開始しており、今年で12年目となります。途中、コロナ過で開催できない年もあって実質11回目の開催となりました。そこには延べ66名の応援参加がありました、すっかり浦和競馬場の新春レース時の恒例行事として定着しています。

最近では、若い家族連れや、望遠カメラを持ち込み美しい競走馬の写真撮影に訪れる人たちが増えていますので、競馬場の雰囲気も華やかになってきているようです。

2月20日の午前中、竹之内康一 理事長、岩



元定幸 副理事長、赤井田裕樹 事務局長、島野知二 埼玉県馬主会事務局長の4人で、目録をお届けするために、さいたま市役所を訪問しました。

清水勇人市長ともすっかり顔なじみになりましたが、「継続して寄付をしてもらっていることに、心より感謝しています。社会福祉向上のために大切にに使わせていただきます」とお礼の言葉がありました。そして、竹之内理事長に感謝状を贈呈していただきました。

また、さいたま市社会福祉協議会の清水恒男 常務理事と総務課・小野有希さんも同席してもらいました。

開催時には競馬場まで来ていただき、焼き芋も買い上げていただきましたが「とても甘くて、おいしかったです」と感想を述べておられました。



埼玉新聞社の取材があり、竹之内理事長は「この活動を継続していきたいし、馬の可愛さやたくましさを感じていただくためにも、家族連れで気楽に遊びにいていただきたい。競馬場が素敵な交流の場になるような文化を構築したい」と思いを語っていました。

私たちは、このようなチャリティを通して「さいたま市と鹿児島の絆」をさらに強くするべく、理事をはじめ会員の皆様とともに努力したいと思っています。

継続は力です。



令和 7 年 度 事 業 計 画 書

NPO 法人さいたま市鹿児島県人会

1 事業実施の方針

私たちの設立趣旨でもある、鹿児島にゆかりのさいたま市在住の方とさいたま市民との相互の交流をはかり、もって地域社会との連携ならびに文化を振興することを目的とし、そのための交流会や研修会に関する事業を行う。

法人の理念に賛同してもらえる方を増やし、昨年度に引き続き事業を円滑に実施する中で活動を拡充していく。

2 事業の実施に関する事項（令和 6 年 10 月 1 日～令和 7 年 9 月 30 日）

特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲人数		支出額 (千円)
鹿児島県とさいたま市に関する情報の収集およびその公開と発信	ホームページ、SNS 等を利用した情報の発信	随時	—	5 名	不特定多数		300
	会報誌の発行	令和 7 年 3 月末	—	10 名	社員及び関係者、他	600 名	470
	U ターン、I ターンに関する各種情報の提供	随時	法人事務所	2 名	相談希望者	年に数名	0
会員ならびに地域社会との交流とそれらに対する研修	安納芋のチャリティ販売会	令和 7 年 1 月浦和競馬開催期間	浦和競馬場	70 名	競馬場来場者	不特定多数	1400
	鹿児島県に関する講演会やフォーラムの開催	未定	市内	5 名	社員及び一般参加者	30 名	200
	交流会の開催（懇親会）	令和 6 年 10 月 14 日	浦和ワシントンホテル	10 名	社員	100 名	630
青少年を対象とした相互交流事業	さいたま市、鹿児島県の子供たちが行き来し普段触れない文化を体験する相互交流事業	年 1 回	鹿児島・さいたま市	10 名	社員及び一般参加者	10 名	0
	高校サッカー応援ツアー	年末年始	試合会場	5 名	社員及び一般参加者	10 名	0
	プロバスケットボール鹿児島レブナイズ応援ツアー	年 1 回	試合会場	5 名	社員及び一般参加者	10 名	0
	プロサッカー鹿児島ユナイテッド FC 応援ツアー	年 1 回	試合会場	5 名	社員及び一般参加者	10 名	0
	プロバレーボールフラーゴラッド鹿児島応援ツアー	年 1 回	試合会場	5 名	社員及び一般参加者	10 名	0
県内外の鹿児島県人会とのネットワークの推進	埼玉県鹿児島県人会及び他の鹿児島県人会との交流会の開催	随時	各所	—	社員	4 名	0
	関東鹿児島県人会連合会との交流会の開催	随時	各所	—	社員	14 名	0

特定非営利活動法人さいたま市鹿児島県人会定款

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、特定非営利活動法人さいたま市鹿児島県人会という。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を埼玉県さいたま市内に置く。

(目的)

第3条 この法人は、鹿児島にゆかりのさいたま市在住の方と、さいたま市民相互の交流をはかり、交流会や研修会に関する事業を行うことにより、もって地域社会との連携ならびに文化を振興することを目的とする。

(活動の種類)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の種類の特定非営利活動を行う。

1. 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
2. 子どもの健全育成を図る活動

(事業の種類)

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の特定非営利活動に係る事業を行う。

1. 特定非営利活動に係る事業

- ① 鹿児島県とさいたま市に関する情報の収集およびその公開と発信
- ② 会員ならびに地域社会との交流とそれらに対する研修
- ③ 県内外の鹿児島県人会とのネットワークの推進
- ④ 青少年を対象とした相互交流事業

第2章 会員

(種別)

第6条 この法人の会員は、次の2種類とし、正会員をもって特定非営利活動促進法（以下「法」という。）上の社員とする。

- (1) 正会員 この法人の目的に賛同して入会した個人又は団体
- (2) 賛助会員 この法人の事業を賛助するために入会した個人又は団体

(入会)

第7条 会員の入会については、特に条件を定めない。

2. 会員として入会しようとするものは、入会申込書を理事長に提出し、理事長の承認を得なければならない。理事長は、会員の申込みについては、正当な理由がない限り入会を認めるものとするが、入会を認めない場合は、理由を付した書面をもって本人にその旨を通知しなければならない。

(入会金及び会費)

第8条 会員は、総会において別に定める入会金及び会費を納入しなければならない。

(退会)

第9条 会員は、退会届を理事長に提出し、任意に退会することができる。

- 2 会員が、次の各号のいずれかに該当する場合には、その資格を喪失する。

- (1) 本人が死亡し、又は会員である団体が消滅したとき。
- (2) 会費を1年以上滞納したとき。
- (3) 除名されたとき。
- (4) 退会の申出があったとき。

(除名)

第10条 会員が、次の各号のいずれかに該当する場合には、総会において、正会員総数の3分の2以上の議決により、これを除名することができる。ただし、その会員に対し、議決前に弁明の機会を与えなければならない。

- (1) 法令、定款に違反したとき。
- (2) この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。

(拠出金品の不返還)

第11条 会員が納入した入会金、会費及びその他の拠出金品はその理由を問わず、これを返還しない。

第3章 役員

(種別)

第12条 この法人に、次の役員を置く。

- (1) 理事 5人から15人まで
- (2) 監事 2人

2 理事のうち、1人を理事長、2人を副理事長とする。

3 理事及び監事は、総会において選任する。

4 理事長、副理事長は、理事の互選により定める。

5 役員のうちには、それぞれの役員について、その配偶者若しくは三親等以内の親族が1人を超えて含まれ、又は当該役員並びにその配偶者及び三親等以内の親族が役員総数の3分の1を超えて含まれることにはならない。

6 監事は、理事又はこの法人の職員を兼ねてはならない。

(職務)

第13条 理事長は、この法人を代表し、その業務を総理する。

2 理事長以外の理事は、法人の業務について、この法人を代表しない。

3 副理事長は、理事長を補佐し、理事長に事故があるとき、又は理事長が欠けたときは、理事長があらかじめ指名した順序によりその職務を代行する。

4 理事は、理事会を構成し、この定款の定め及び総会の議決に基づき、この法人の業務を執行する。

5 監事は、次に掲げる職務を行う。

(1) 理事の業務執行の状況を監査すること。

(2) この法人の財産の状況を監査すること。

(3) 前2号の規定による監査の結果、この法人の業務又は財産に関し不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実があることを発見した場合には、これを総会又は所轄庁に報告すること。

(4) 前号の報告をするために必要がある場合には、総会を招集すること。

(5) 理事の業務執行の状況又はこの法人の財産の状況について、意見を述べ、又は理事会の招集を請求すること。

(任期)

第14条 役員の任期は、2年とする。但し、再任を妨げない。

2 補欠又は増員により選任された役員の任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。

3 前2項の規定にかかわらず、任期の末日において後任の役員が選出されていないときは、その任期を、任期の末日後、最初の総会が終結するまで延長する。

(欠員補充)

第15条 理事又は監事のうち、その定数の3分の1を超える者が欠けたときは、遅滞なくこれを補充しなければならない。

(解任)

第16条 役員が次の各号のいずれかに該当するときは、総会の議決により、これを解任することができる。但し、その役員に対し、議決の前に弁明の機会を与えなければならない。

(1) 心身の故障のため、職務の執行に堪えられないと認められるとき。

(2) 職務上の義務違反その他役員としてふさわしくない行為があったとき。

(報酬等)

第17条 役員は、その総数の3分の1以下の範囲内で報酬を受けることができる。

2 役員には、その職務を執行するために要した費用を弁償することができる。

3 前2項に関し必要な事項は、総会の議決を経て、理事長が別に定める。

第4章 総会

(種別)

第18条 この法人の総会は、通常総会と臨時総会とする。

(構成)

第19条 総会は、正会員をもって構成する。

(権能)

第20条 総会は、以下の事項について議決する。

- (1) 定款の変更
- (2) 解散及び解散した場合の残余財産の帰属
- (3) 合併
- (4) 事業計画及び活動予算並びにその変更
- (5) 事業報告及び活動決算
- (6) 役員の選任又は解任、職務及び報酬
- (7) 入会金及び会費の額
- (8) 長期借入金その他新たな義務の負担及び権利の放棄
- (9) 事務局の組織及び運営
- (10) 会員の除名
- (11) その他運営に関する重要事項

(開催)

第21条 通常総会は、毎年1回開催する。

2 臨時総会は、次の各号のいずれかに該当する場合に開催する。

- (1) 理事会が必要と認めたとき。
- (2) 正会員の5分の1以上から会議の目的を記載した書面によって開催の請求があったとき。
- (3) 監事が第13条第5項第4号の規定により招集したとき。

(招集)

第22条 総会は、理事長が招集する。但し、前条第2項第3号の規定による場合は、監事が招集する。

2 理事長は、前条第2項第2号の規定による請求があった場合は、その日から30日以内に臨時総会を開かなければならない。

3 総会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面又は電子メールをもって、少なくとも5日前までに通知しなければならない。

(議長)

第23条 総会の議長は、その総会において、出席した正会員の从中から選出する。

(定足数)

第24条 総会は、正会員の2分の1以上の出席がなければ開会することができない。

(議決)

第25条 総会における議決事項は、第22条第3項の規定によってあらかじめ通知した事項とする。

2 総会の議決事項は、この定款で定めるもののほか、出席正会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところとする。

3 理事又は正会員が総会の目的である事項について提案した場合において、正会員の全員が書面又は電子メールにより同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の総会の議決があったものとみなす。

(書面表決等)

第26条 やむを得ない理由のため、総会に出席できない正会員は、あらかじめ書面又は電子メールをもって表決し、又は他の正会員を代理人として表決を委任することができる。

2 前項の場合における第24条、第25条第2項、第27条第1項第3号、第50条の規定の適用については、その正会員は総会に出席したものとみなす。

3 各正会員の表決権は平等なものとする。

4 総会の議決について、特別の利害関係を有する正会員は、その議決に加わることができない。

(議事録)

第27条 総会の議事については、次に掲げる事項を記載した議事録を作成し、これを保存しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 正会員の現在数
- (3) 出席した正会員の数（書面等表決者及び表決委任者については、その旨を明記すること。）
- (4) 議長の選任に関する事項
- (5) 審議事項
- (6) 議事の経過の概要及びその結果
- (7) 議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録には、その会議において出席した正会員の中から選

任された議事録署名人2名以上が、議長とともに署名押印しなければならない。

3 前2項の規定にかかわらず、正会員全員が書面若しくは電子メールにより同意の意思表示をしたことにより、総会の議決があったものとみなされた場合においては、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 総会の議決があったものとみなされた事項の内容
- (2) 前号の事項の提案をした者の氏名又は名称
- (3) 総会の議決があったものとみなされた日
- (4) 議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

第5章 理事会

(構成)

第28条 理事会は、理事をもって構成する。

(権能)

第29条 理事会は、この定款で別に定めるもののほか、次に掲げる事項を議決する。

- (1) 総会に付議するべき事項
- (2) 総会の議決した事項の執行に関する事項
- (3) その他総会の議決を要しない業務の執行に関する事項

(開催)

第30条 理事会は、次の各号のいずれかに該当する場合に開催する。

- (1) 理事長が必要と認めたとき。
- (2) 理事総数の3分の1以上の理事から会議の目的を記載した書面によって開催の請求があったとき。
- (3) 第13条第5項第5号の規定により、監事から招集の請求があったとき。

(招集)

第31条 理事会は理事長が招集する。

2 理事長は、前条第2号の規定による請求があったときは、その日から15日以内に理事会を招集しなければならない。

3 理事会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面又は電子メールをもって、少なくとも5日前までに通知しなければならない。

(議長)

第32条 理事会の議長は、理事長が当たる。

(議決等)

第33条 理事会の議決事項は、第31条第3項の規定により、あらかじめ通知された事項とする。

2 理事会の議事は、理事総数の過半数をもって決し、可否同数の時は議長の決するところによる。

(定足数)

第34条 理事会は、理事総数の過半数の出席がなければ開会することができない。

(議事録)

第35条 理事会の議事については、次に掲げる事項を記載した議事録を作成し、これを保存しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 理事の現在数及び出席した理事の氏名（書面等表決者については、その旨を明記すること。）
- (3) 審議事項
- (4) 議事の経過の概要及びその結果
- (5) 議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録には、その会議において出席した理事の中から選任された議事録署名人2名以上が、議長とともに署名押印しなければならない。

第6章 資産、会計及び事業計画

(資産)

第36条 この法人の資産は、次の各号に掲げるものをもって構成する。

- (1) 設立当初の財産目録に記載された財産
- (2) 入会金及び会費
- (3) 寄附金品
- (4) 財産から生じる収益
- (5) 事業に伴う収益

(6) その他の収益

(資産の区分)

第37条 この法人の資産は、次の1種とする。

(1) 特定非営利活動に係る事業に関する資産

(資産の管理)

第38条 資産は、理事長が管理し、その方法は、総会の議決を経て、理事長が別に定める。

(経費の支弁)

第39条 この法人の経費は、資産をもって支弁する。

(会計の原則)

第40条 この法人の会計は、法第27条各号に掲げる原則に従って、行うものとする。

(会計の区分)

第41条 この法人の会計は、次のとおり区分する。

(1) 特定非営利活動に係る事業に関する会計

(事業計画及び予算)

第42条 この法人の事業計画及び予算は、理事長が作成し、総会の承認を得なければならない。これを変更する場合も同様とする。

(予備費の設定及び使用)

第43条 前条に規定する予算には、予算超過又は予算外の支出に充てるため、予備費を設けることができる。

2 予備費を使用するときは、理事会の議決を経なければならない。

(暫定予算)

第44条 第42条の規定にかかわらず、やむを得ない理由により予算が成立しないときは、理事長は、理事会の議決を経て、予算成立の日まで前年度の予算に準じ収益費用を講じることができる。

2 前項の収益費用は、新たに成立した予算の収益費用とみなす。

(事業報告及び決算)

第45条 理事長は、毎事業年度終了後速やかに、事業報告書、財産目録、貸借対照表、活動計算書を作成し、監事の監査を経て、総会の承認を得なければならない。

2 決算上剰余金を生じたときは、次事業年度に繰り越すものとする。

(長期借入金)

第46条 この法人が資金の借入れをしようとするときは、その事業年度の収益をもって償還する短期借入金を除き、総会の議決を経なければならない。

(事業年度)

第47条 この法人の事業年度は、毎年10月1日に始まり、翌年9月30日に終わる。

第7章 事務局

(設置)

第48条 この法人の事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局には、事務局長その他の職員を置く。

3 事務局の職員は、理事長が任免する。

(書類及び帳簿の備置き)

第49条 主たる事務所には、法第28条に規定される書類のほか、次に掲げる書類を常に備えておかなければならない。

(1) 会員名簿及び会員の異動に関する書類

(2) 収益、費用に関する帳簿及び証拠書類

第8章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第50条 この定款の変更は、総会に出席した正会員の4分の3以上の議決を経、かつ、法第25条第3項に規定する事項を変更する場合には、所轄庁の認証を得なければならない。

(解散)

第51条 この法人は、次に掲げる事由によって解散する。

(1) 総会の決議

(2) 目的とする特定非営利活動に係る事業の成功の不能

(3) 社員の欠亡

(4) 合併

(5) 破産手続開始の決定

(6) 所轄庁による設立の認証の取消し

2 総会の決議により解散する場合は、正会員総数の4分の3以上の承諾を得なければならない。

3 第1項第2号の事由により解散する場合は、所轄庁の認定を得なければならない。

(残余財産の処分)

第52条 解散後の残余財産は、法第11条第3項の規定に掲げるもののうち、総会で議決したものに帰属させるものとする。

(合併)

第53条 この法人が合併しようとする時は、総会において正会員総数の4分の3以上の議決を経、かつ、所轄庁の認証を得なければならない。

第9章 雑則

(公告)

第54条 この法人の公告は官報により行う。ただし、法第28条の2第1項に規定する貸借対照表の公告については、当法人のウェブサイトに掲載して行う。

(施行細則)

第55条 この定款の施行について必要な事項は、理事会の議決を経て、理事長が別に定める。

附 則

1 この定款は、この法人の成立の日から施行する。

2 この法人の設立時の会費は、この定款の規定にかかわらず、次の各号に掲げるものとする。

(1) 正会員

会費 年額 3,000 円

(2) 賛助会員

会費 年額 10,000 円

3 この法人の設立初年度の事業計画及び予算は、第42条の規定にかかわらず、設立総会の定めるところによる。

4 この法人の設立初年度の事業年度は、この定款の規定にかかわらず、成立の日から平成27年3月31日までとする。

5 この法人の設立当初の役員は次のとおりとする。

理 事 長 竹之内 康一

副理事長 南 健蔵

副理事長 川畑 正邦

理 事 中迎 聡

理 事 稲村 浩子

理 事 赤井田 直幸

理 事 吉竹 直行

理 事 西 良純

理 事 小野寺 安子

理 事 下園 典子

監 事 岩崎 和泉

監 事 安田 昭夫

6 この法人の設立当初の役員の任期は、この定款の規定にかかわらず、成立の日から平成27年6月30日とする。

付録

改定履歴

2014/10/25 第3章第12条

(1) 5人から12人 → 5人から15人

2016/06/07 第6章第47条

毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

→毎年10月1日に始まり、翌年9月30日に終わる。

2017/10/09 第9章第54条

公告は官報により行う。

→公告は官報により行う。ただし、法第28条の2第1項に規定する貸借対照表の公告については、当法人のウェブサイトに掲載して行う。

関東鹿児島県人会連合会

第51回大会（令和7年3月30日）

セルリアンタワー東急ホテルにて開催致しました。



連合会は関東地区で活動する
単位鹿児島県人会との交流を図り、
合わせて郷土の発展に寄与することを
目的としています。

名誉会長	原口悟郎	副会長	中津濱健
会長	坂元隆也	〃	岩元定幸
副会長	池田勇夫	〃	梅北千広
〃	大園博史	〃	勝上光重
〃	河野英一	〃	柿元幸
〃	橋口行則	〃	川畑伸弘
〃	緒方優一	〃	小永吉嗣
〃	竹之内康一	監事	蘭田俊和
〃	桑山貢子	〃	牛原三雄
〃	下園典子	幹事長	丸山光則
〃	福留準一	事務局長	春成正弘
〃	山口悟		

事務局：〒141-0021 東京都品川区上大崎1-20-27 三州郷土館内

電話：03-5422-6350

メール：info@kagoshimakenjinkai.ne.jp

H P：https://kagoshimakenjinkai.org/

協賛広告

広告の協賛に深く
感謝申し上げます。
会の運営に大切に
役立たせていただきます。



第28回 渋谷・鹿児島

おはら祭



道玄坂・文化村通り踊りパレード

SHIBUYA KAGOSHIMA
OHARA FESTIVAL 2025

令和7年
5月
17日(土)
18日(日)



5月17日(土)
・18日(日)

鹿児島焼酎&
ミュージックフェスin渋谷
グレイドパーク渋谷
12:00~20:00



渋谷・鹿児島おはら祭
ホームページ



主催: 渋谷・鹿児島おはら祭実行委員会

Tel 03-6712-7501 Fax 03-6712-7502

構成団体: 渋谷区/鹿児島市/渋谷区商店会連合会中央ブロック
一般財団法人 渋谷区観光協会/ NPO法人 渋谷・鹿児島文化等交流促進協議会

5月18日(日)
本祭り

おはら祭 踊りパレード
12:00~17:00 (小雨決行)

5月17日(土)・18日(日)
渋谷・鹿児島観光案内

ユニクロ渋谷道玄坂前店
10:00~20:00



@SHIBUYA DE OHARA

渋谷・鹿児島おはら祭
公式Instagram

理事
副幹事長 **赤井田 直幸**

勤務先 〒339-0035

埼玉県さいたま市岩槻区笹久保

新田 一六〇一三

TEL 〇四八七九一七三七一

FAX 〇四八七九一七三七二

株式会社竹之内工務店 工事部長

携帯 〇九〇七八二一九九七八

理事 **綿引 愛子**

自宅 〒330-0064

さいたま市浦和岸町四一六〇四

（種子島応援隊）

E-mail aikowatahiki@adcyberhome.ne.jp

理事 **戸谷 勤**

勤務先 〒174-0063

東京都板橋区前野町一五三〇三

携帯 〇九〇九八四六七〇二九

E-mail support@mantendo-honpo.com

満天堂本舗 www.mantendo-honpo.com

副理事長
幹事長 **岩元 定幸**

自宅 〒330-0834

さいたま市大宮区天沼町二一〇一五二

TEL 〇九〇八五八一一九五五

E-mail myesivanoto@jcom.zaq.ne.jp

理事 **下園 典子**

自宅 〒102-0072

東京都千代田区飯田橋二四一一三〇二

携帯 〇九〇三三二五八八八九

監事 **岩崎 和泉**

自宅 〒186-0003

東京都国立市富士見台四一四一一三〇四

携帯 〇九〇一四二二一〇三二八

副理事長 **西 良純**

自宅 〒330-0852

さいたま市大宮区大成町

一五五八一四〇六

TEL 〇四八六六五二二五七

携帯 〇九〇七一九二二八七五〇

理事 **森 勝幸**

勤務先 〒110-0016

東京都台東区台東一三二一七

TEL 〇三三八三一四〇三〇

FAX 〇三三八三一四〇三四

株式会社タカラニコ代表取締役

携帯 〇九〇一六一三五五三八三

監事 **脇 孝喜**

自宅 〒330-0854

さいたま市大宮区桜木町

四七五九一三五〇八

携帯 〇九〇八八〇〇一三五〇二

理事長 **竹之内 康一**

勤務先 〒340-0815

埼玉県八潮市茜町一七一一

マックスタワーTX二一三〇三

TEL 〇四八九九五四一二五

FAX 〇四八九九五六四八三

株式会社竹之内工務店 代表取締役

携帯 〇九〇二六四七二二二二九

理事 **齊田 ゆう子**

自宅 〒336-0907

さいたま市緑区道祖土四一一一七

携帯 〇九〇四六一三二四九三五

E-mail yuuko29306@gmail.com

事務局長 **赤井田 裕樹**

勤務先 〒339-0035

埼玉県さいたま市岩槻区笹久保

新田 一六〇一三

TEL 〇四八七九一七三七一

FAX 〇四八七九一七三七二

株式会社竹之内工務店 常務取締役

携帯 〇九〇一四七三〇一八五一六

西郷隆盛敬天愛人の会

会長 **平山 徳廣**

〒203-0051

東京都東久留米市小山1-8-9

Tel/Fax 042-475-1248

島津日新公

いろは歌集

苦しくとすぐ道を行け九曲折の
末は鞍馬のさかさまの世ぞ

（大意）

たとえどんなに苦しくても、まつす
ぐな道を行き、正しいことをしな
さい。もしつづらおりのように曲りく
ねった道を歩き不正をすると、その
末は鞍馬山の暗い道から逆さまに落
ちるような目にあうものだ。

南 関東ふるさと会

さつま市

令和7年7月27日(日) 市ヶ谷・アルカディアにて
第7回 総会・懇親会を開催いたします



吹上浜砂の祭典

名誉会長 本坊 輝雄 会長 坂上 光之
幹事長・事務局長 下園 典子

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-5-7 東専堂ビル5F
株式会社 盈進社 内
TEL 03-3262-3471(代) FAX 03-5210-7226
Eメール: info@eishinsya.co.jp

関東さつま南の会

た お や か に
薩 摩 女 が 踊 る
お は ら 節
渋谷に集ふ
ふるさとの友



会長・連長 下園 典子
副会長 中村 光子
副会長 大平 千子

【事務局】 〒102-0072
東京都千代田区飯田橋1-5-7
東専堂ビル5F
盈進社内 TEL03-3262-3471

蘭田俊和税理士事務所

税 理 士 蘭 田 俊 和

〒160-0022
東京都新宿区 新宿 5 丁目1-19
藤和新宿番衆町コープ304号
電話 03-6457-4012
携帯 090-2744-0208
E-mail: sonoda@iaa.itkeeper.ne.jp



関東鹿児島県人会連合会

幹事長 丸 山 光 則

単位県人会 (225団体)
広報委員長 (兼任)

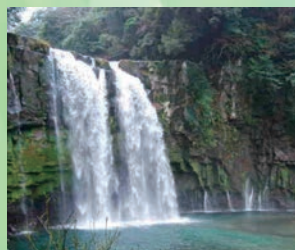
〒141-0021 東京都品川区上大崎1-20-27 三州郷土館内
TEL 03-5422-6350 : FAX 03-5422-6353
携帯電話 080-5530-0855
Eメール: info@kagoshimakenjinkai.ne.jp



錦江町関東大根占・田代会

会 長: 岩元定幸
副会長: 西中川良治 福留準一
会 計: 木之下洋文
幹事長: 馬込 満

幹事会, 錦江町大根占・田代踊りたい♪ 一同



7月13日(日) アートホテル日暮里ラングウッド
にて総会開催

事務局: 馬込 満 TEL: 090-1467-0851



医療法人杏樹会 池田内科眼科クリニック

内科、小児科、循環器科、眼科

院長・理事長 **池田基昭**
〈中種子町出身〉

住所：埼玉県熊谷市原島935-1
TEL：048-520-2900
FAX：048-520-2902
Mail：ikeda@sakitama.or.jp



美しき森、美しき時。



SHIROYAMA HOTEL
kagoshima

〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-2 鹿児島ビル10F
TEL 03-5201-5553 FAX 03-5201-5557
<https://www.shiroyama-g.co.jp>



HAMADA
DESIGN

Visual Identity Consultant

Corporate Identity System Design

浜田デザイン

〒343-0025 埼玉県越谷市大沢4-15-1
越谷ファミールハイツ5-613

T:048(965)8108 携:090(8436)2899

E-mail:hamada@hamada-design.net

- コーポレート・アイデンティティの開発
- シンボルマーク・ロゴマークの制作
- ポスター・パンフレット・チラシの制作
- パッケージ・各種印刷物の企画制作

コラーゲンたっぷりで女性客増加中!!

ジンギス館
ひっぴや

年中無休 Open17:00 ※ Close 24:00
豊島区西池袋 1-35-4 ネスパビル 1・2F

TEL03-3934-1070



従業員募集中



M&A Biz
station

M&A 支援機関登録(中小企業庁)

株式会社 **M&A Biz**

代表取締役 **辻 松 律 男**

(薩摩郡さつま町出身)

事業承継対策支援キャリア 35 年と

M&A実務のキャリア22年の実績と経験!

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2

東京サンケイビル 27 階

TEL 03-3242-6255 FAX 03-6800-3200

□ <https://mabiz.jp> □ E-mail: support@mandabiz.jp

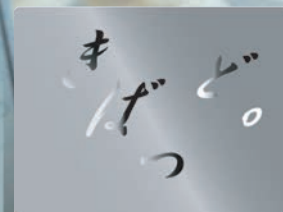


KEYBIND

豊富な経験に裏付けられた 最適なシステム開発支援

キーバインドは、金融機関（損保・生保・銀行等）向け業務システム開発・支援を柱として、SE 業務支援、ソフトウェア受託開発、システム運用サポート、インフラサポート、システムコンサルティング、Web システム開発など、システム開発におけるプランニング・開発支援を行います。

スマホやタブレット端末を用いて情報提供サービス・プラットフォームを作成するパッケージソフト「スマートバインド」を販売しています。



「きばんど」は、鹿児島の方言です。「頑張る！ 気張れ！」と自分を励まし、相手にエールを送る言葉です。当社は、これをもじって「キーバインド」を社名にしており、「バインド：Bind」は「結合する、つなぐ」という意味があります。企業の要は、人・物・金の集合体です。私たちは「企業と企業」、「人と人」が、大きな目的を持って共存共栄できる企業を目指します。

株式会社キーバインド 代表取締役 **坂元 隆也**

URL : <https://www.keybind.com>

本社

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町 2-1
クイービル 4F
TEL : 03-5946-8057 FAX : 03-5946-8058
E-mail : info-kkb@keybind.com

**鹿児島
営業所**

〒892-0821 鹿児島県鹿児島市名山町 9-15
マークメイズン 306
TEL : 099-248-9985 FAX : 099-248-9986
E-mail : info-kkb-k@keybind.com



千座の岩屋



潮の引いた千座の岩屋

関東鹿児島県人会連合会

広報委員会 副幹事長

関東種子島会

副会長

福山 久美子

〒116-0011 東京都荒川区西尾久 4-25-2-801

TEL: 090-3102-2432



種子島宇宙センター

関東伊佐会



曾木の滝

次回の関東伊佐会総会は令和7年11月8日(土)を予定しております。新体制で、たくさんのご参加をお待ちしております。

会 長 深渡瀬 猛

事務局 仙田山 ladybird0507@gmail.com

齊 田 yuuko929306@gmail.com



関東阿久根会

カイチョウ ナカツハマ ツヨシ
会長 中津濱 健

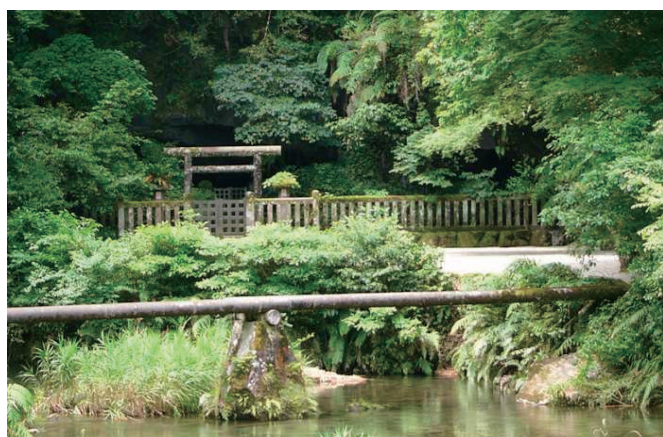
関東阿久根会の総会は2025年10月5日(日)上野精養軒で開催を予定しています。阿久根が故郷やそのご友人など大勢のご参加をお待ちしております。下記事務局にご連絡いただく

事務局：紅林美枝子 携帯 090-1694-5497
〒166-0015 東京都杉並区成田東1-14-11
E-mail mieko823@ezweb.ne.jp

関東地区吾平会

名 誉 会 長 千 葉 法 子

会 長 田 邊 勉



鹿屋市吾平町「吾平山上陵」



令和6年6月開催「第29回関東地区吾平会総会・懇親会」

連絡先 副会長・事務局長 田中 俊幸

〒235-0036 横浜市磯子区中原1-6-20 TEL 045-774-6845、携帯080-6595-6271

第30回記念総会・懇親会は令和7年6月8日(日)、スクランブル交差点で有名な東京都渋谷区「渋谷エクセルホテル東急」にて開催致します。

日昇製糖工場

代表者 中村 健次



〒891-3103 鹿児島県西之表市現和 3305-2
TEL 0997-25-0079 FAX 0997-25-1101
ホームページ <https://nissho.raku-uru.jp/>

関東種子島会

会 長	桑 山 貢	
副 会 長	福 山 久美子	上 妻 英 一
	綿 引 愛 子	
幹 事 長	園 田 東	
相 談 役	竹之内 康 一	
事務局長	森 勝 幸	

【事務局】

〒110-0016 東京都台東区台東1-23-7 株式会社タカラニコー内
T E L : 03-3831-4030 F A X : 03-3831-4034



代表取締役

福 留 準 一

FSK 東京・埼玉 指定給水装置事業者
有限会社 福留設備工業

〒352-0033 埼玉県新座市石神2-3-11
048-481-7476 048-481-7622
090-3062-6270
fukudomesetubi@jcom.home.ne.jp

地理的表示
薩 摩
SATSUMA
SHOCHU



本格焼酎
さつま
小鶴

小正醸造株式会社 <http://www.komasa.co.jp/>



国土交通大臣許可（特・般-4）第17403号

南国殖産株式会社

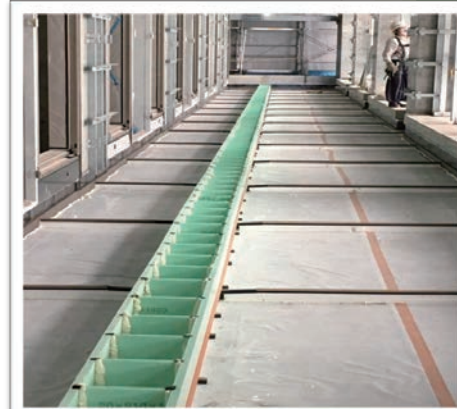
東京支店 建材課 関東営業所

(株)HMコーポレーションは南国殖産となりました。

南国殖産(株)は従来の概念にとらわれない発想で、
安定した工法を構築し、それにもなう製品の開発をおこなっています。



防水立上乾式パネル工事
(HMプロテクターシステム)



伸縮目地工事
(HMドライ目地ユニティ&コンビ)

湘南南洲会

会長 河野 英一

日本大学名誉教授 農学博士
関東鹿児島県人会連合会・副会長
関東阿多会・会員

〒251-0047 神奈川県藤沢市辻堂5-2-23
TEL：0466-36-1663

日帰り白内障手術・緑内障診療なら

「この眼科クリニック」

院長 河野 智英子

〒251-0047 神奈川県藤沢市辻堂1-2-2
リストレジデンス辻堂タワー 3F
TEL：0466-37-0881



埼玉県鹿児島県人会



名誉会長 中島治三郎

会長 福留準一

幹事長 辻松律男

事務局長 遠矢哲至

副会長・各単位県人会会長

谷山啓一 所沢市鹿児島県人会

佐枝史朗 上尾市鹿児島県人会

竹之内康一 NPOさいたま市鹿児島県人会

上萬隆樹 埼玉県東部地区鹿児島県人会

野元千歳 深谷市鹿児島県人会

福留準一 新座市鹿児島県人会

鳥山三三 和光・鹿児島分会

関屋一馬 川越市鹿児島県人会

2023年2月現在

(会長代行)

祝 西郷隆盛生誕祭(198才)のご案内

令和 7 年 12 月 7 日 (日)

上野公園西郷隆盛銅像前

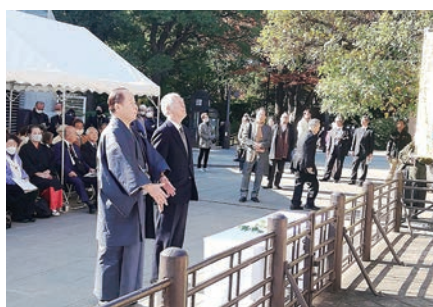
時間 AM 10:30 ~ 12:20

奏楽: バイオリン演奏

祭事: 玉串奉奠・尺八演奏・詩吟・舞踊



祭文読み上げ
代表 内 弘志



塩田康一鹿児島県知事



主催 西郷隆盛に学ぶ『敬天愛人フォーラム21』

事務局 〒101-0047 東京都千代田区内神田3-22-6・4F TEL 03-3252-3153

<https://www.keiten-aijin.com/>

代表世話役 内 弘志 携帯 090-8642-1717

豊富な経験と実績で高い品質の組版を実現する

何を創るかはおまかせします。

知的創造

どのように造るかをお手伝いします。

必要な時に、必要なだけ

水はその源からコンコンと湧き出て、昼も夜も休むときがない。しかも流れは、窪みがあれば、まずその穴を満たして後、溢れ出て四海まで進む。その様はあたかも根本を内に養って、しかる後に活動する人の姿に以ている

（「孟子」離婁下より）

源泉混混として、
昼夜を舍かず。
科に^{あな}盈^みちて
面^{しか}る後に^進み、
四海^{しかい}に放^{いた}る。

Eishin

株式会社

えい しん しゃ
盈進社

代表取締役社長 下園典子
（南さつま市出身）

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-5-7 東専堂ビル5F

TEL 03-3262-3471(代) FAX 03-5210-7226

URL : www.eishinsya.co.jp Eメール : info@eishinsya.co.jp

私たちはPOP^{*}のスペシャリストです。

小さなものから大きなものまで
お客様の要望を形に。

デザインから制作、納品まで
専門スタッフがバックアップ。

* 小売業の店頭プロモーション施策として展開される広告ツール



POP専門会社
株式会社 タカラニコー

〒110-0016 東京都台東区台東1-23-7 TEL:03-6812-6901/FAX:03-3831-4034

<http://www.takaranikoh.co.jp/>

繋がってる

鹿児島県立 種子島中央高等学校 情報処理科 3年『電子商取引』、2年『広告と販売促進』の授業にて、
東京(タカラニコー本社)と種子島(種子島中央高校)をスカイプで繋げてCADの作図、段ボール制作の支援を行っています。

悠久の歴史と
大自然の中で
育まれた
本物の素材



鹿児島県大自然の中で育まれた
安全・安心な鹿児島黒牛
鹿児島黒豚・黒さつま鶏、厳選された
鹿児島ブランドをここ銀座にて
存分にお楽しみ下さい

鹿児島華蓮

KAGOSHIMA KAREN

鹿児島黒牛・黒豚

鉄板焼・せいろ蒸し・しゃぶしゃぶ

銀座店

GINZA

東京都中央区銀座8-8-8銀座888ビル9階

TEL.03-3572-3153

営業時間のご案内

【ランチ】11:30~14:00 (LO 13:30)

【ディナー】17:30~22:00 (LO 21:00)

定休日：日曜日・祝日

J A 鹿児島県経済連直営



6 0 4 3
IKEBUKURO
T O K Y O

総
合
力
で
全
て
を
突
破
す
る
会
社



株式会社ファクト
FACT CORPORATION LTD.

本社 〒170-6043 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 43F
TEL:03(3982)3316(代)

建設業許可 般-5 第135529号
特定建設業 特-5 第135529号
有料職業紹介事業 13-ユ-305742
一般労働者派遣事業 派13-302583

南日本運輸倉庫グループ

南日本運輸倉庫株式会社

代表取締役 大園博史

〒164-0001

東京都中野区中野四一四一十一

第十二南日本ビル十階

電話 03 (3388) 6998

冷凍倉庫業

昭和冷凍株式会社

不動産賃貸業

南国興産株式会社

損害保険事業

株式会社あんしんサポート保険

不動産管理業

キャニオンサービス株式会社

道の駅

あらい道の駅株式会社

人材派遣業

株式会社アシスト

自動車整備業

有限会社東京自動車

ゴルフ場

初穂カントリークラブ

太田双葉カントリークラブ

ゴルフ練習場

ジャンボゴルフガーデン

宮城スポンツ

ホテル

白沢高原ホテル
東横イン群馬太田駅南口



初穂カントリークラブ

上毛連山を一望できる絶好の高原ロケーション。
丘陵地でありながらティーグラウンドからグリーンまでを見渡せる、高低差の少ない設計。
フラットで雄大なチャンピオンコースをぜひお楽しみ下さい。



白沢高原ホテル

山紫水明の地に身を置く安らぎに、都会的なエッセンスを調和させた癒しのリゾート。

初穂美肌の湯

白沢の恵み深い山麓から湧出する、源泉かけ流しのアルカリ性単純温泉。



株式会社 錦 江

代表取締役

岩 切 壽三郎

本 社 〒125-0032 東京都葛飾区水元 1-15-11 TEL 03-5699-2341
物流センター 〒341-0034 埼玉県三郷市新和 5-68 TEL 048-954-1411



 YouTube



 Instagram

昭和50年3月創業 50周年

おいどん不動前店は『薩摩肉専門』

地元 鹿児島でも希少な

鹿児島黒牛 日本一!

六白黒豚

黒毛和牛

鹿児島 第3の黒

黒さつま鶏

黒×3

FUDOMAE
OIDON

おいどん

日本一
鹿児島
黒牛

産地直送!本物 九州料理 薩摩古民家風の店内 郷土料理と地酒に 癒しを求めて、

懇親会・歡送迎会・ふるさと会・お祝い・各種ご宴会承ります

圧巻の品揃え! 種類豊富な本格焼酎・厳選地酒 入手困難で希少な秘蔵酒もございます

年中無休! 毎日営業中

『薩摩肉専門』鹿児島の
郷土料理居酒屋 黒×3

おいどん不動前店

TEL03-3493-1288

薩摩古民家風の店内
庭園のある広々空間

品川区西五反田4-30-9-B1F ◇東急目黒線「不動前」駅すぐ
都心と直通★不動前駅は東京メトロ南北線・都営三田線の直通電車あり

毎日朝4時まで営業中

2~40名様お席多数!

古民家居酒屋

おいどん西新宿店

TEL03-3320-7071

大人数フロア貸切も承り中

新宿区西新宿5-10-13 ◇都営大江戸線「西新宿五丁目」駅1分
アットホームな3階建て古民家一軒家 お一人様也大歓迎♪

ランチから営業中!

和モダン古民家一軒家

古民家郷土料理

市川おいどん

TEL047-329-1505

季節を彩る庭園に囲まれた
癒しのパワースポット

千葉県市川市真間1-16-9 ◇JR「市川」駅5分/京成本線「市川真間」駅2分
四季折々の花々・滝・鯉の泳ぐ池 2~40名様ご宴会承り中

フロア貸切で優越感!

季節の本格創作和食

お料理とお酒

五万米(ごまめ)

TEL03-6416-5571

渋谷セルリアンタワーのそば
落ち着いた大人の隠れ家

渋谷区桜丘町30-18 メイサ南平台B1F ◇JR・各線「渋谷」駅5分
少人数から貸切毎日受付中! ディナー110,000~ (ランチ50,000~)

ホール・キッチンスタッフ募集中! 店長候補・女将候補・正社員・アルバイト お気軽にご相談ください

インドアゴルフ練習場 ゴルフスタジオH2



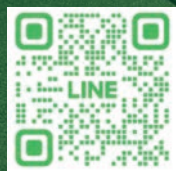
ゴルフスタジオ H2

GOLF STUDIO
H2

つくばエクスプレス 六町駅（秋葉原から15分）A3出口徒歩2分

ゆったり幅の4打席
プロによるレッスン可能
更衣・シャワー室有
レンタルクラブ無料
ラウンドシミュレーションも可能

詳しくは
公式ライン
をチェック



ゴルフスタジオH2
足立区六町3-6-42
サンリット六町II-1F
03-5851-9792



株式会社 竹之内工務店
代表取締役社長 竹之内康一

埼玉県八潮市茜町1-7-11 マックスタワーTX2-1303
TEL 048-995-4125

マンション型枠工事のスペシャリスト

躯体、
最高品質。



株式会社 竹之内工務店

代表取締役 竹之内 康一

ホームページ <http://www.takenouti.co.jp/>

本 社 / 〒340-0826 埼玉県八潮市茜町1-7-11 マックスタワー TX2-1303 TEL:048-995-4125 FAX:048-995-6483

営業所 / 〒339-0035 埼玉県さいたま市岩槻区笹久保新田1160-3

TEL:048-791-7371 FAX:048-791-7372

型枠大工
型枠大工見習い

募集中

詳細はコチラの
「採用情報」にて▶



担当/常務取締役 赤井田 裕樹